

**EW-M678FT Series
EW-M638T Series**

使い方ガイド

- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。
- ご使用の前に『製品使用上のご注意』（別紙）を必ずお読みください。
- 本書はEW-M678FTのイラストや画像を使用して説明しています。
- 本書はプリンターの基本的な使い方や、よくあるご質問の対処方法などを説明しています。さらに詳しい製品全般の情報は『ユーザーズガイド（Web）』をご覧ください。
☞ 52ページ「Webマニュアルのご案内」

プリンターのセットアップ 3

プリンターの基本情報 13

印刷／コピー／スキャン／ファックスの準備 18

印刷／コピー／スキャン／ファックスの流れ 24

消耗品の交換 33

困ったときは 36

付録 48

もくじ

もくじ	2	コンピューターからの印刷の流れ ...	24
セットアップ	3	コピー操作の流れ	26
1. 付属品の確認	3	スキャン操作の流れ	28
2. プリンターの設置	3	ファクス操作の流れ (EW-M678FT Series のみ)	30
3. セットアップ方法の選択	4	アドレス帳の登録 (EW-M678FT Series のみ)	32
4. Epson Smart Panel のインストール	4	宛先登録	32
5. インクの注入	5	文字の入力方法	32
6. 初期充填	7		
7. 印刷調整	7	消耗品の交換	33
8. 用紙設定	9	インクの補充	33
9. 電話回線の接続 (EW-M678FT Series のみ)	9	メンテナンスボックスの交換	35
10. ファクスの初期設定 (EW-M678FT Series のみ)	11		
11. コンピューターと接続	12	困ったときは	36
各部の名称	13	プリンターのヘルプで対処方法を見る	36
ADF (EW-M678FT Series のみ)	13	操作パネルにメッセージが表示された	36
前面	13	きれいに印刷できない	38
内部	13	印刷トラブルを解決する	40
背面	13	詰まった用紙を取り除く	41
操作パネルの使い方		用紙経路のクリーニング	43
<EW-M678FT Series>	14	半透明フィルムをクリーニングする	46
操作ボタンとランプ	14	コンピューターから印刷できない	47
画面の見方と使い方	15	印刷はできるが印刷設定画面の選択項目が 不足している (給紙装置 / 用紙種類など)	47
操作パネルの使い方		ファクスが受信できない / 接続がおかしい (EW-M678FT Series のみ)	47
<EW-M638T Series>	16	その他のトラブル	47
操作ボタンとランプ	16	解決できないときは	47
画面の見方と使い方	17		
印刷用紙のセット	18	プリンターの輸送と保管	48
対応用紙とセット可能枚数・設定	18		
用紙のセット	20	消耗品のご案内	50
原稿のセット	22	純正インクボトルの型番	50
原稿台へのセット	22	メンテナンスボックスの型番	50
ADFへのセット (EW-M678FT Series のみ)	22	消耗品の回収と廃棄	50
お問い合わせ先	51		

セットアップ

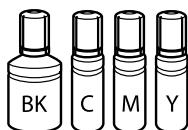
弊社では、専門スタッフが訪問してコンピューターと本製品の接続を設定する「おうちプリント訪問サービス」(有償)をご提供しています。詳細はエプソンのホームページでご確認ください。

epson.jp/support/houmon/

1. 付属品の確認

不足や破損しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

インクボトル (4 本)



電源コード



ソフトウェアディスク
(Windows 専用)



保証書

本書

製品使用上のご注意
(シート)

必要に応じて準備する

USB2.0 ケーブル (A-B タイプまたは C-B タイプ)

プリンターとコンピューターを直接接続してお使いになるには、市販の USB ケーブルが必要です。
※ USB3.0 は使用できません。

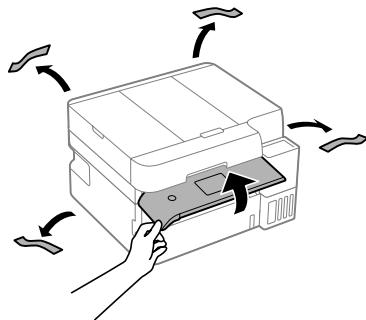
RJ-11 (6 極 2 芯) のモジュラーケーブル
(EW-M678FT Series のみ)

プリンターに電話回線やお手持ちの電話機を接続してお使いになるには、市販のモジュラーケーブルが必要です。

2. プリンターの設置

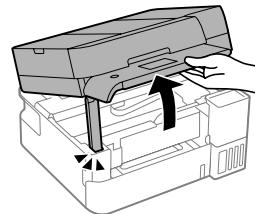
1 テープ (青色) を全て取り外す

保護材の形状や個数、貼付場所などは予告無く変更されることがあります。

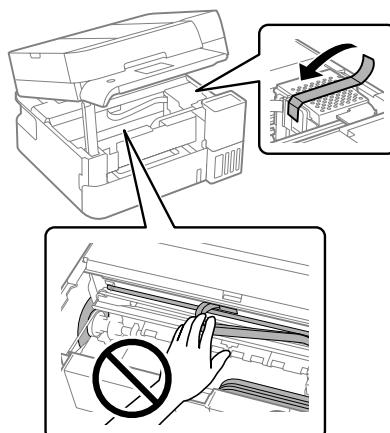


2 スキャナユニットを開ける

操作パネルを持って開けてください。

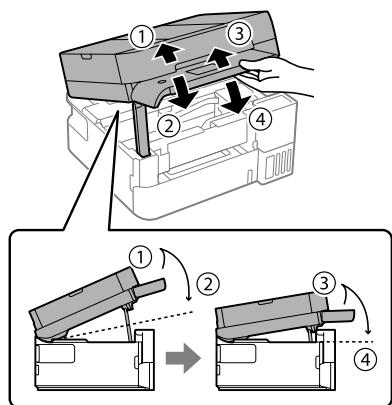


3 内部のテープを剥がす



4 スキャナーユニットを閉める

安全のために2段階で閉まります。



- ① 上に持ち上げる
- ② 閉める（半分まで閉まる）
- ③ 上に持ち上げる
- ④ 閉める（完全に閉まる）

△注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

5 水平で安定した場所に設置する

!重要

- ・直射日光の当たる場所や冷暖房、加湿器の近くに設置しないでください。
- ・傷がつきやすい机などに設置する場合は、デスクマットなどを敷いてプリンターを設置してください。

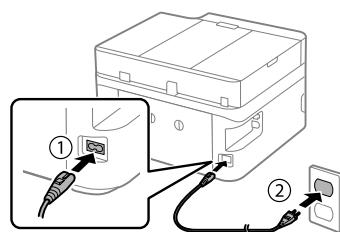
6 電源コードを接続する

⚠ 警告

AC100V以外の電源は使用しないでください。

!重要

USBケーブルは指示があるまで接続しないでください。



3. セットアップ方法の選択

スマートフォンを使ってセットアップ

→ 4. へ進む

本書を見ながらセットアップ

→ 5. へ進む

4. Epson Smart Panel のインストール

「Epson Smart Panel」は、お使いのスマートフォンからプリンターを操作できるアプリです。

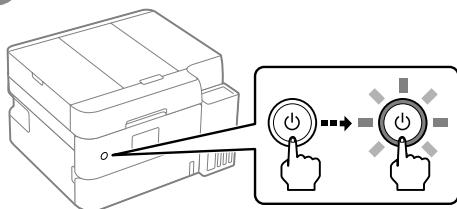
次のような使い方ができます。

- ・プリンターのセットアップ（コンピューターから印刷したい方のセットアップもご案内します）
- ・ネットワーク接続のサポート
- ・印刷、コピー、スキャンなどの基本操作
- ・メンテナンス、トラブル解決などのサポート

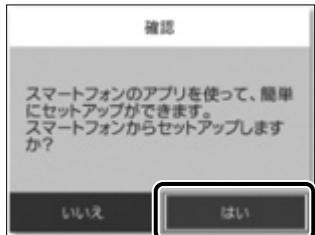


Epson Smart Panel

1 電源を入れる

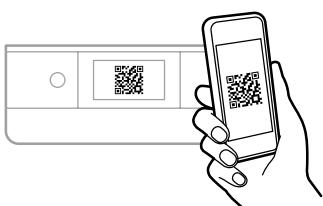


2 [はい] を選択する



< EW-M638T Series >
項目を選択するには▲▼◀▶ボタンで動かして、
◎を押してください。

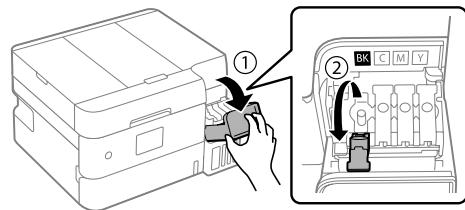
3 画面に表示されたコードを読み取って 「Epson Smart Panel」をインストールする



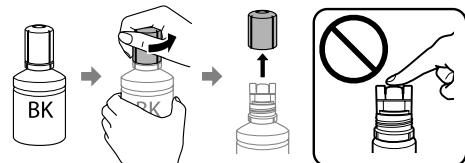
インストールした後は、アプリを起動して案内に従ってください。

5. インクの注入

1 インクタンクカバーを開けて、BK のインクタンクキャップを開ける



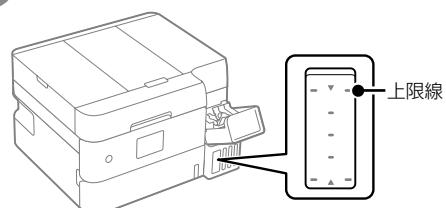
2 付属のインクボトル（BK）をまっすぐ立てた状態で、キャップをゆっくり回して取り外す



!重要

- ・インクをこぼさないよう注意してください。
- ・キャップを外したインクボトルの先端には触らないでください。インクで汚れることがあります。

3 タンクの上限線を確認する



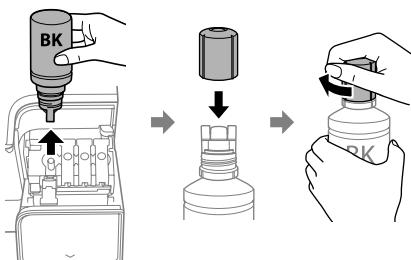
4 色を確認し、注入口に合わせてボトルを挿して、インクが上限線で自動で止まるまで待つ



!重要

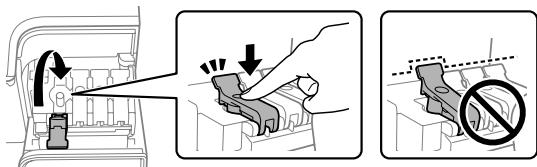
インクボトルをタンクに挿したままにしないでください。ボトルの破損やインク漏れの原因になることがあります。

5 ボトルを抜く



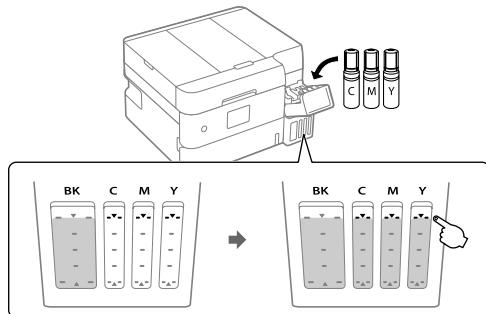
ボトルにインクが残ったらキャップをしっかり閉めて、まっすぐ立てて保管してください。

6 インクタンクキャップをしっかり閉める

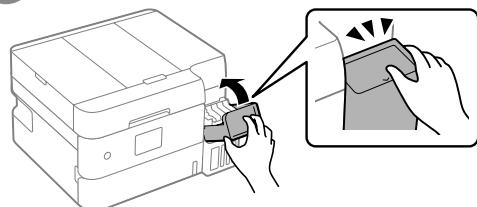


7 残りの C、M、Y のインクを注入する

タンクとボトルの色が合っていることをよく確認してください。



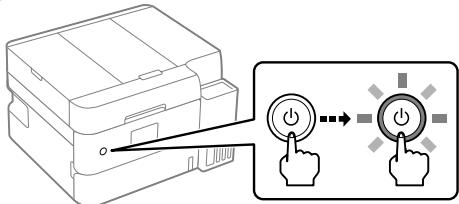
8 インクタンクカバーをしっかり閉める



購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に使用するインクボトルよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

6. 初期充填

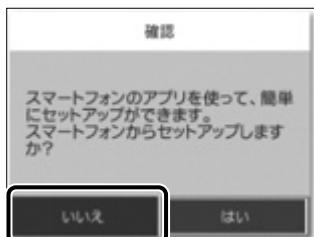
1 電源を入れる



エラーが発生したら

電源を切って、保護材などの取り忘れないことを確認してから、電源を入れてください。

2 [いいえ] を選択する

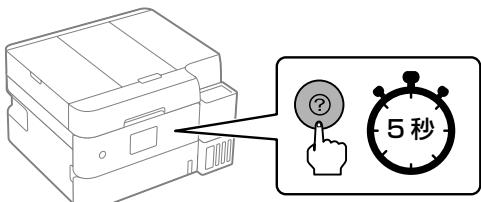


< EW-M638T Series >

項目を選択するには $\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$ ボタンで動かして、 \textcircled{OK} を押してください。

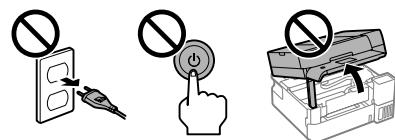
3 日時を設定する (EW-M678FT Series のみ)

4 初期充填開始のメッセージが表示されたら ②を5秒長押しする



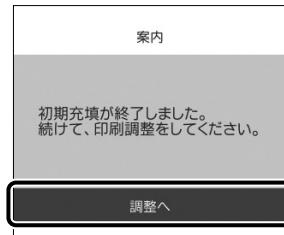
5 画面の指示に従って初期充填を開始する

充填が終了するまで電源を切ったりスキャナユニットを開けたりしないでください。

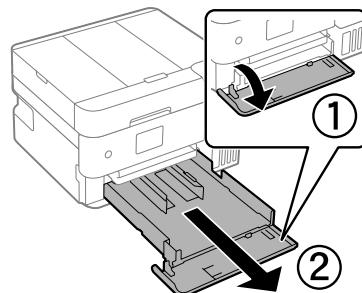


7. 印刷調整

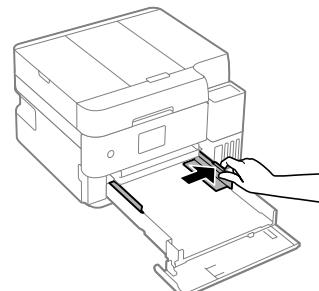
1 [調整へ] を選択する



2 用紙カセットを止まるまで引き出す

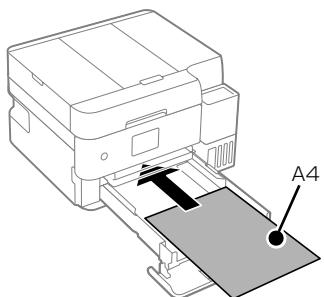


3 用紙ガイドを広げる

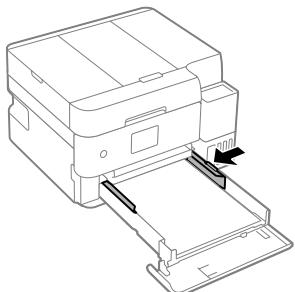


4 A4 普通紙を複数枚セットする

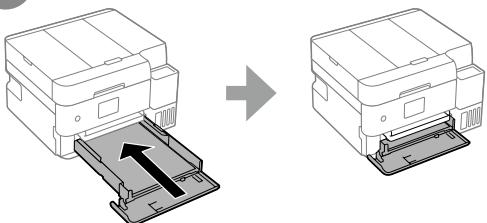
印刷する面を下にして、カセットの奥に突き当てるでセットします。



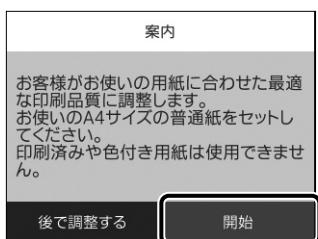
5 用紙ガイドを用紙の側面に合わせる



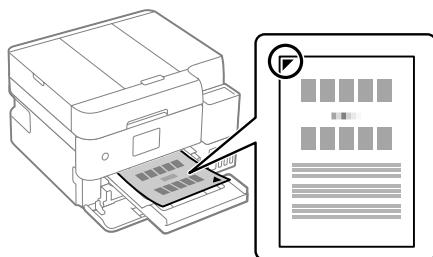
6 用紙カセットをゆっくり差し込む



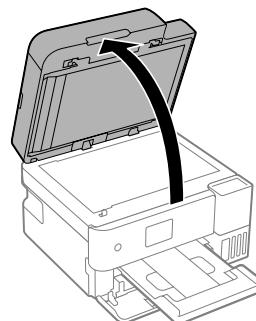
7 [開始] を選択する



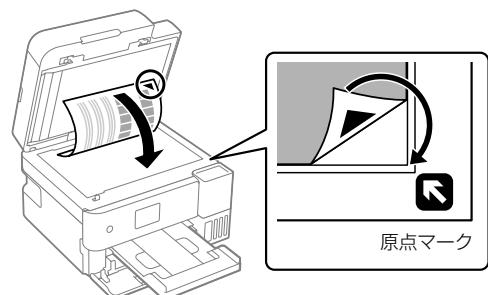
8 調整パターンが印刷されたら取り出す



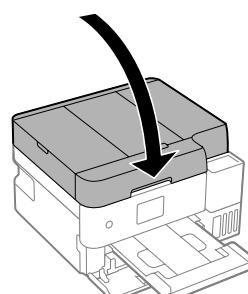
9 原稿カバーを開ける



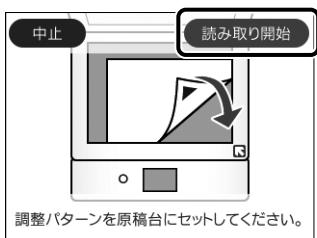
10 調整パターンを原稿台の原点マークに合わせてセットする



11 原稿カバーをゆっくり閉める

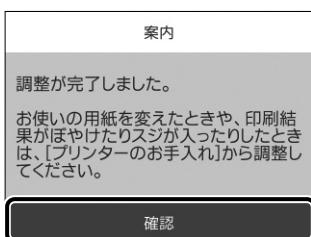


12 [読み取り開始] を選択する



13 画面の案内に従って調整を行う

以下の画面が表示されたら、調整完了です。



8. 用紙設定

調整が終わったら、セットした用紙のサイズと種類を設定します。

EW-M678FT Series

→ 9. へ進む

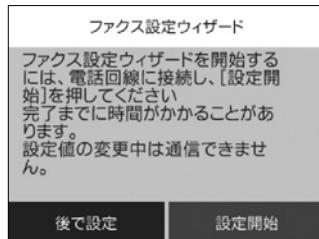
EW-M638T Series

→ 11. へ進む

9. 電話回線の接続 (EW-M678FT Series のみ)

ファクスを使用しない場合は手順 11. へ進んでください。

以下の画面が表示されたら電話回線を接続します。



電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。

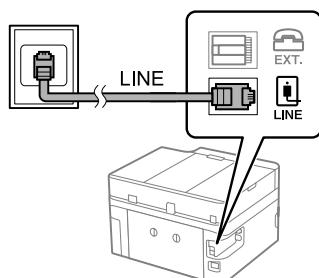
!重要

- 外付け電話機を接続するときのみ EXT. ポートのキャップを取り外してください。
- 電話線を分岐して電話機とプリンターを接続するなどのブランチ接続はしないでください。
- 落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をおすすめします。

1 プリンターと電話回線を接続する

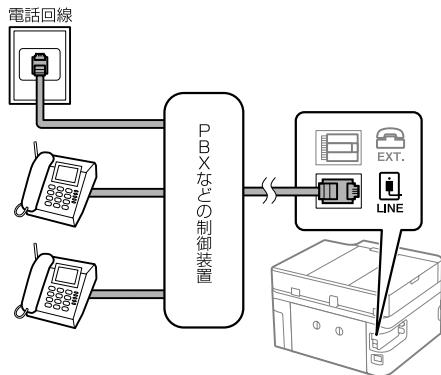
接続方法を選んで、図のとおりお手持ちの 6 極 2 芯 (RJ-11) のモジュラーケーブルを接続してください。

一般回線



構内交換機（PBX）

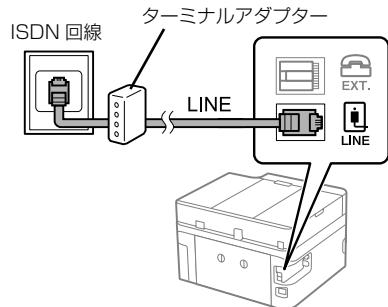
構内交換機を使った内線電話でご利用のときは、電話回線と本製品の間に PBX などの制御装置があります。



ISDN

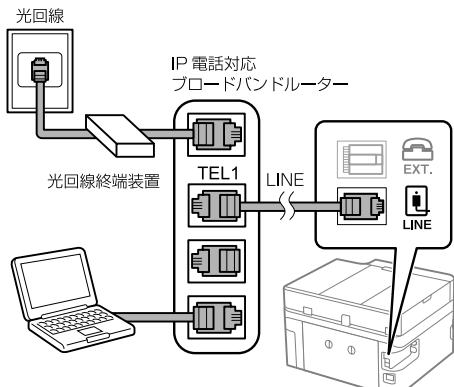
ISDN 回線で使用するときはターミナルアダプターに接続してください。

設定の詳細はターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。



光回線

光回線で使用するときは IP 電話対応のプロードバンドルーターに接続します。設定の詳細はご契約の回線業者様に確認してください。

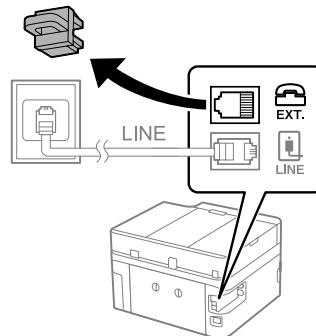


2 回線契約していないときは必ずルーターの TEL 1 (ポート名称はルーターにより異なります。A や 1 などの先頭の番号) に接続してください。

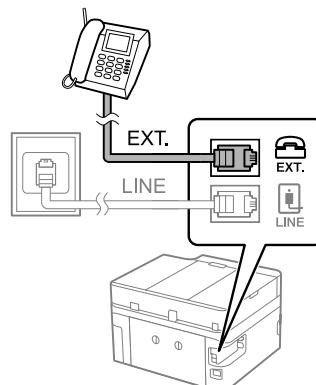
2 プリンターと電話機を接続する

(1つの電話回線でファクスも電話も使用する場合)

①プリンターの EXT. ポートからキャップを外す

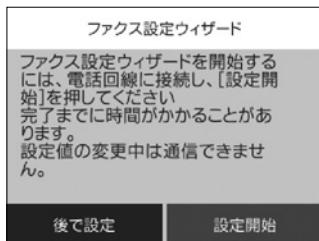


②プリンターと電話機をモジュラーケーブルで接続する



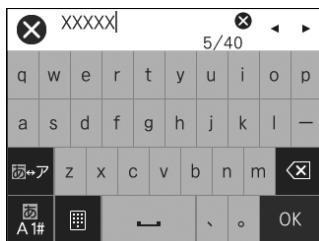
10. ファクスの初期設定 (EW-M678FT Series のみ)

電話回線の接続が終わったら、[設定開始] を選択して設定を開始します。

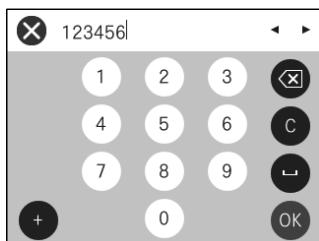


1 発信元の名前を入力する

☞ 32 ページ「文字の入力方法」



2 発信元番号を入力する



発信元の名前と番号は、送信ファクスのヘッダー情報になります。

3 プリンターに電話機を接続して使用するかどうかを選択する



[いいえ] を選択すると、ファクスは自動で受信されます。

4 ファクスを自動受信するかどうかを選択する

(手順 3 で [はい] を選んだ場合のみ)

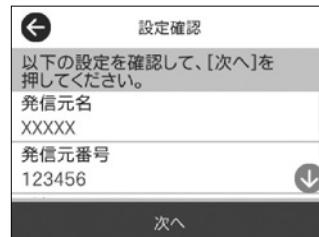


[いいえ] を選択すると、ファクスを手動で受信します。

[はい] を選択すると、ファクスと電話を自動で判別して、ファクスのみ受信します。

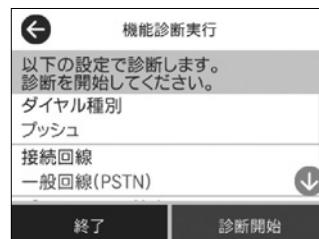
5 設定内容を確認して、次へ進む

修正するときは で戻ります。



6 設定内容を診断する

[診断開始] をタップします。



7 診断結果を印刷する

[印刷開始] をタップします。

レポートにエラーが表示されたら、レポートの指示に従って対処してください。プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面に従って対処してください。

8 設定を終了する

表示された画面で [終了] をタップします。

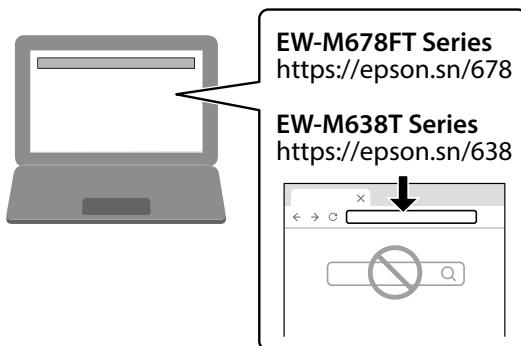
2 [セットアップ] をクリックする

3 表示された画面で、[ダウンロード] をクリックする

11. コンピューターと接続

1 コンピューターでエプソンのウェブサイトにアクセスする

コンピューターとプリンターを接続して、印刷できるようにします。



インターネット環境がない場合は、付属のソフトウェアディスク（Windows 専用）を使用してください。

コンピューターにソフトウェアディスクをセットして、画面右下に表示されるメッセージをクリックします。



ディスクに対して行う操作を選択する画面で [InstallNavi.exe] を選択し、あとは画面の案内に従って設定してください。

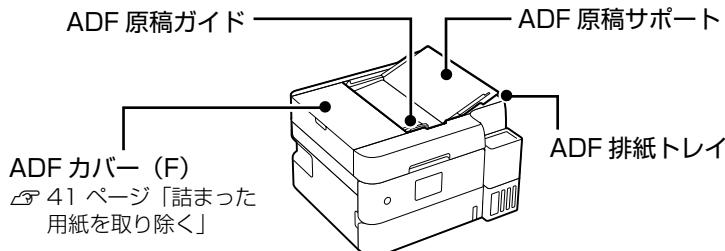
画面が表示されないとときは

デスクトップメニューの [スタート] または [□] を右クリックし、[エクスプローラー ...] をクリックします。コンピューター (PC) のアイコンをクリックし、CD/DVD ドライブのアイコンをダブルクリックして [InstallNavi.exe] を実行します。

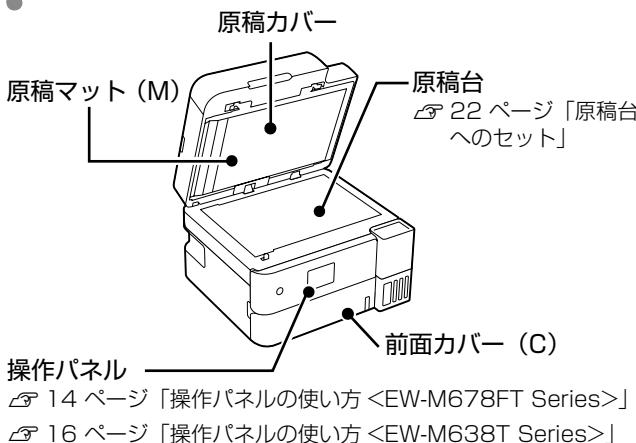
各部の名称

詳しくは『ユーザーズガイド (Web)』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

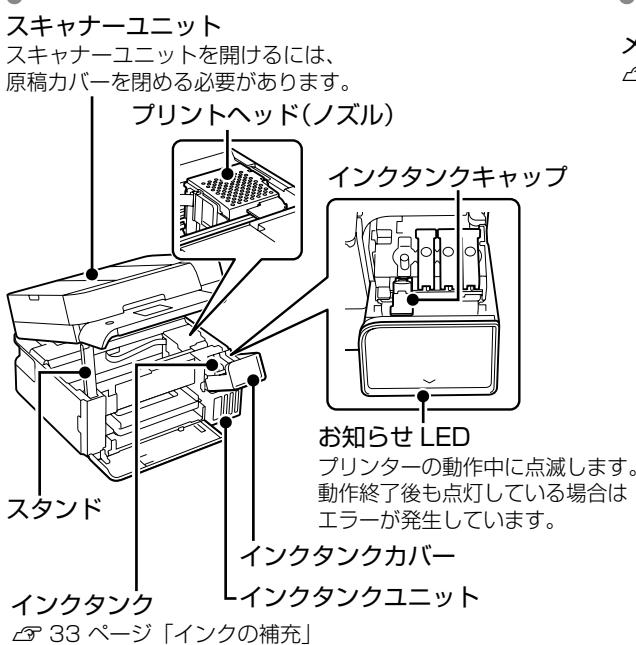
ADF (EW-M678FT Series のみ)



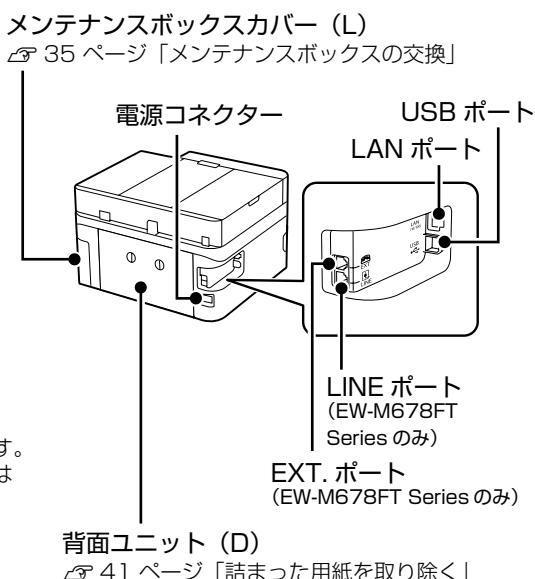
前面



内部

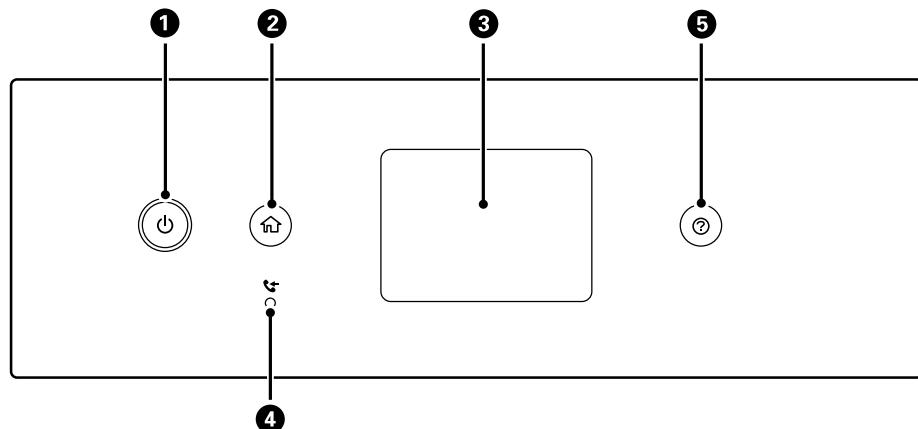


背面



操作パネルの使い方 <EW-M678FT Series>

操作ボタンとランプ



①	電源を入／切します。電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
②	ホーム画面を表示します。
③	項目やメッセージを表示します。
④	未処理（未読や印刷していない、未保存など）の受信文書があるときに点灯します。
⑤	ヘルプ画面を表示します。 困ったときの対処方法が確認できます。 ☞ 36 ページ「プリンターのヘルプで対処方法を見る」  基本操作手順をアニメーションで見ることができます。

画面の見方と使い方

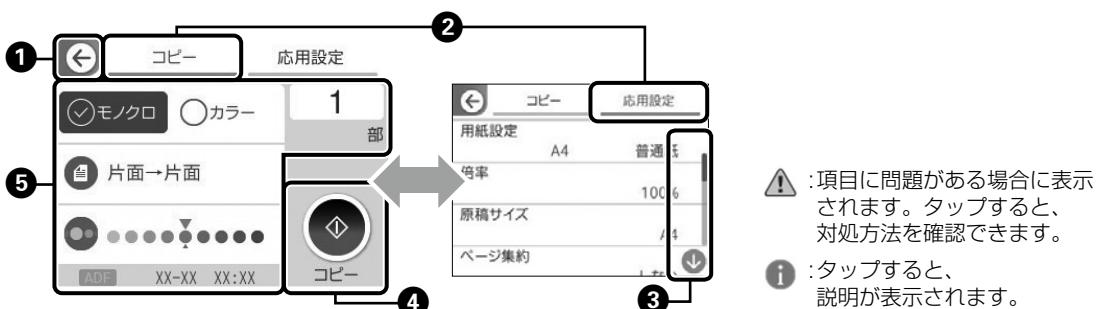
□ ホーム画面



①	プリンターの状態がアイコンで表示されます。アイコンをタップすると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。
	: フームウェアのアップデートができます。 : 排紙トレイを収納できます。 : ネットワークの接続状態を示しています。 : [ミュート] と [動作音低減モード] の設定状態を示しています。
②	各メニューが表示されます。
③	表示された数字は、未処理のファックス受信文書の件数です。

□ コピーやスキャンの設定画面

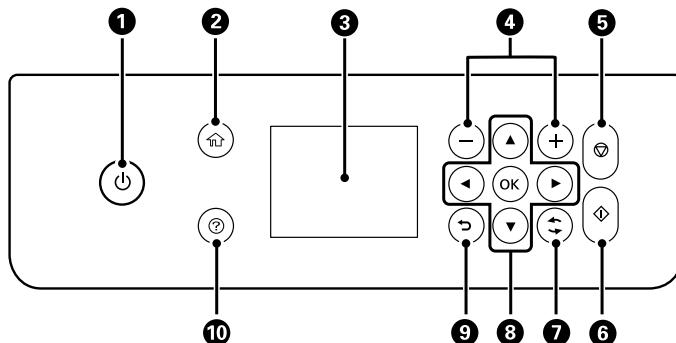
項目をタップして設定を変更します。グレーアウトの項目は設定できません。タップすると、設定できない理由が確認できます。

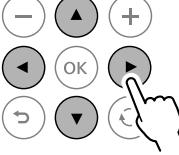


①	前の画面に戻ります。
②	タブをタップして、基本設定画面と応用設定画面を切り替えます。
③	画面に続きがあると表示されます。 ④または画面を指で上下にフリックしてご覧ください。
④	現在の設定で実行します。項目は各モードによって異なります。
⑤	設定項目の一覧が表示されます。タップすると設定できます。表示される項目はメニューにより異なります。

操作パネルの使い方 <EW-M638T Series>

操作ボタンとランプ



①	電源を入／切します。電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
②	ホーム画面を表示します。
③	項目やメッセージを表示します。メニューの選択や設定は、操作パネル上のボタンを使用します。
④	印刷枚数を設定します。
⑤	動作を中止します。
⑥	印刷やコピーなどを開始します。
⑦	状況に応じて様々な機能に変化します。
⑧	 ① ▲▼◀▶ ボタンを押して、 フォーカスを選択したい 項目まで移動させる。  ② OK を押して確定する。
⑨	前の画面に戻ります。
⑩	ヘルプ画面を表示します。  <p>困ったときの対処方法が確認できます。 ☞ 36 ページ「プリンターのヘルプで対処方法を見る」</p> <p>操作方法が知りたい</p> <p>基本操作手順をアニメーションで見ることができます。</p>

画面の見方と使い方

□ ホーム画面

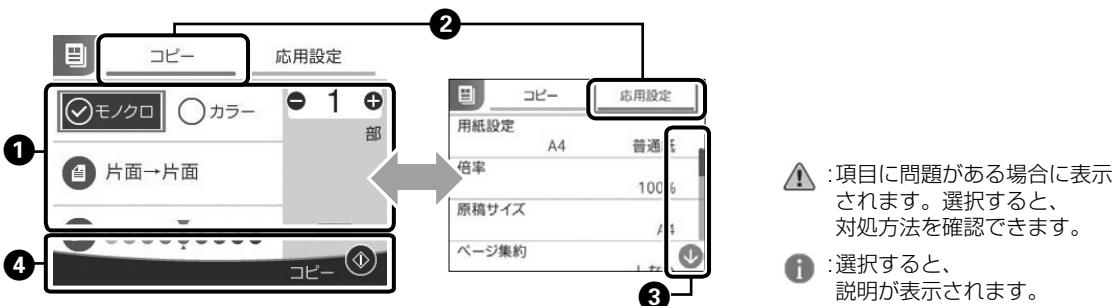


画面に続きがあると表示されます。

①	プリンターの状態がアイコンで表示されます。アイコンを選択すると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。
	: フームウェアのアップデートができます。 : メンテナنسボックスの空き容量の目安が確認できます。 : ネットワークの接続状態を示しています。 : [動作音低減モード] の設定状態を示しています。
②	各メニューが表示されます。

□ コピーやスキャンの設定画面

項目を選択して設定を変更します。グレーアウトの項目は設定できません。
選択すると、設定できない理由が確認できます。



①	設定項目の一覧が表示されます。選択すると設定できます。表示される項目はメニューにより異なります。
②	タブを選択して、基本設定画面と応用設定画面を切り替えます。
③	画面に続きがあると表示されます。
④	操作できるボタンがアイコンで表示されます。

印刷用紙のセット

対応用紙とセット可能枚数・設定

以下は2025年1月現在の情報です。

□ エプソン製専用紙（純正品）

きれいに印刷するために、用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。

文書の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
ビジネス普通紙	A4	250	ビジネス普通紙
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4	200	普通紙
インクジェット普通紙	A5	250	ビジネス普通紙

文書と写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
スーパーファイン紙	A4	100	スーパーファイン紙
両面スーパーファイン紙	A4	80	スーパーファイン紙
フォトマット紙	A4	20	フォトマット紙

写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	20	写真用紙クリスピア
写真用紙＜光沢＞	A4、六切、2L判、ハイビジョン、127 x 127 mm、KGサイズ、L判	20	写真用紙
写真用紙＜綿目調＞	A4、2L判、L判	20	写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞	A4、2L判、KGサイズ、L判	20	写真用紙ライト

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙
写真用紙＜綿目調＞ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙
フォト光沢ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）
PMマットハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙

ラベル、名刺などの様々な用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙 *	A4	1	両面マット名刺用紙

* : 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイトで「両面マット名刺」などのキーワードで検索し、「よくあるご質問（FAQ）」の該当項目をご覧ください。
epson.jp

□ 市販の印刷用紙

普通紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
普通紙 コピー用紙 レターヘッド	Letter、Legal、A4、B5、ハガキ	250* ²	普通紙 レターヘッド
	A5、A6、B6	50* ²	
	ユーザー定義サイズ (mm)* ¹ 89 ~ 215.9 × 127 ~ 1200	1* ²	

*1：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

*2：対応用紙厚は 64 ~ 90g/m²

ハガキ（日本郵便株式会社製）

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
郵便ハガキ (インクジェット写真用)	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）
郵便ハガキ (インクジェット紙)	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
郵便ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
郵便往復ハガキ *	往復ハガキ	30	郵便ハガキ

*：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

封筒

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
長形封筒 * ¹	長形 3 号、4 号	10* ³	封筒
洋形封筒 * ²	洋形 1 号、2 号、3 号、4 号	10* ³	封筒

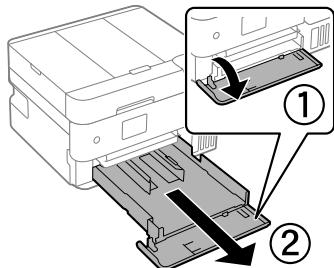
*1：Mac OS からの印刷は非対応

*2：宛名面のみ対応

*3：対応用紙厚は 75 ~ 100 g/m²

用紙のセット

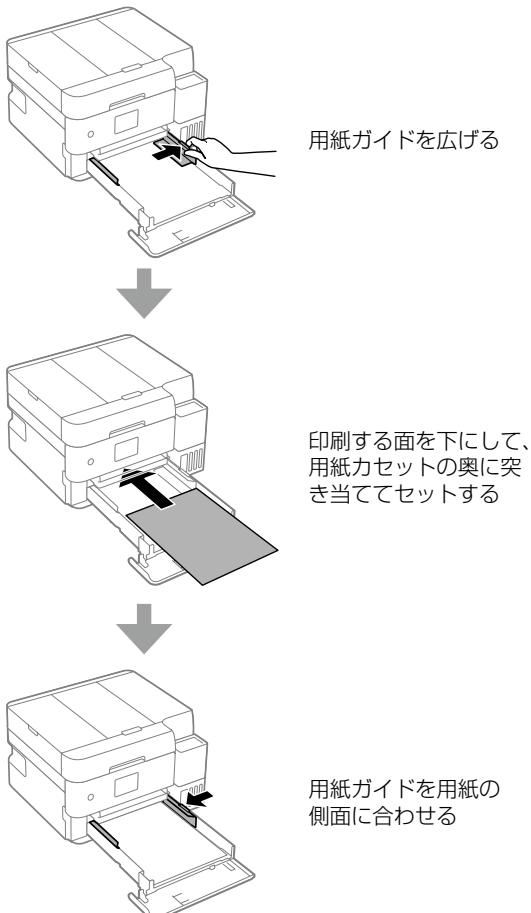
- 1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを止まるまで引き出す



!重要

用紙カセットは取り外せません。

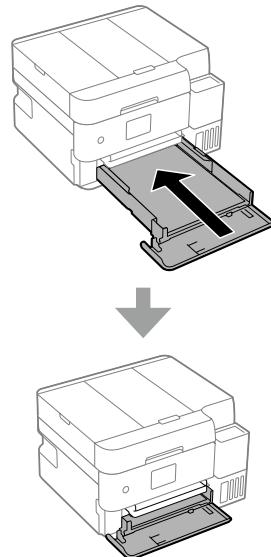
- 2 用紙をセットする



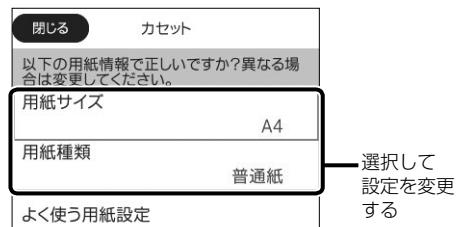
!重要

セット可能枚数を超えてセットしないでください。
給紙不良が発生するおそれがあります。

- 3 用紙カセットをゆっくりプリンターに差し込む



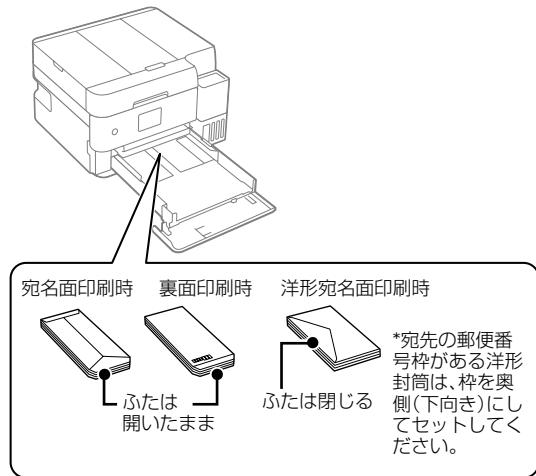
- 4 セットした用紙のサイズと種類を画面で設定する



< EW-M638T Series >
項目を選択するには ▲▼◀▶ ボタンで動かして、
◎を押してください。

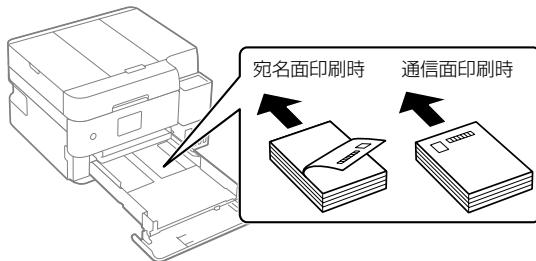
□ 封筒のセット

印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当てるでセットする



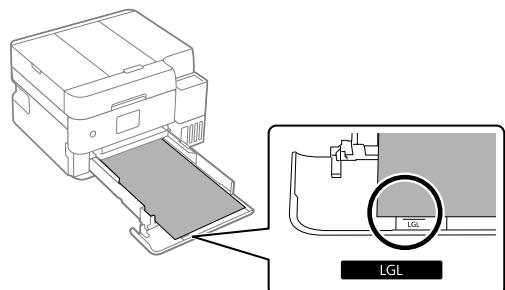
□ ハガキのセット

印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当てるでセットする



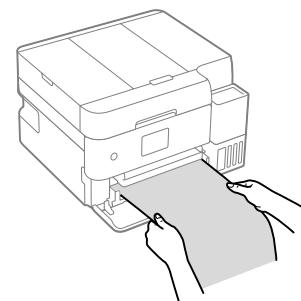
□ Legal 紙のセット

印刷する面を下にして、用紙の端を用紙カセットの刻印に合わせてセットする



□ 長尺紙のセット

Legalより大きい用紙をセットするときは、排紙トレイを収納してから前面カバーを開いてください。また用紙の先端がたわまないように1枚のみセットしてください。



- 用紙の切断面は直角にしてください。切断面が斜めになっていたり波打っていると、正常に給紙されないことがあります。
- 長尺紙は排紙トレイで保持できません。箱などを準備して用紙が床面に落ちないようにしてください。
- 給排紙中の用紙に触らないでください。手を傷付けたり、印刷品質が悪くなることがあります。

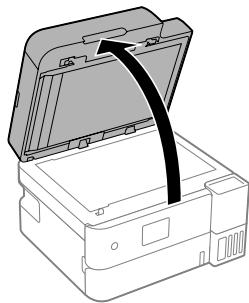
原稿のセット

原稿台へのセット

△ 注意

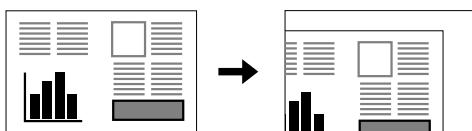
原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないよう注意してください。けがをするおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける

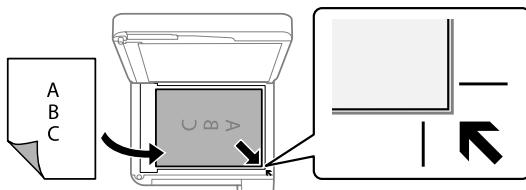


2 原稿台のゴミや汚れを、柔らかくて乾いた清潔な布で拭き取る

原稿台にゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。読み取り前に、ゴミや汚れを取り除いてください。



3 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を横向きに置く

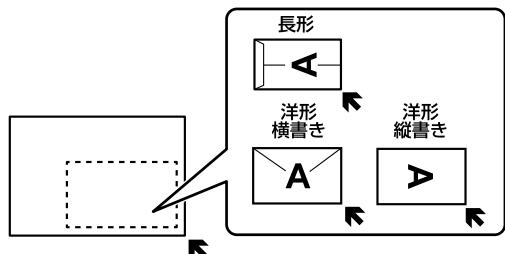


ADFと原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADFのスキャンが優先されます（EW-M678FT Seriesのみ）。

封筒をセットする場合

！重要

封筒のふたは必ず閉じてください。ガラス面に接着剤が付着して画像汚れの原因になります。



4 原稿カバーをゆっくり閉める

！重要

- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 原稿を強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、読み取った画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。
- 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。
- 原稿の読み取りが終了したら、原稿を取り除いてください。長時間セットしたままにすると、原稿台に張り付くことがあります。

ADFへのセット (EW-M678FT Seriesのみ)

セットできる原稿は以下です。

対応原稿サイズ	A4、Letter、Legal
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64～95g/m ²
セット可能枚数	A4、Letter：30枚または3.3mm（総用紙厚） Legal：10枚

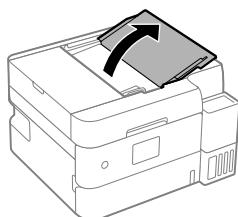
!重要

写真や、貴重な原稿は ADF にセットしないでください。給紙エラーによって、原稿にしわが入ったり損傷したりすることがあります。原稿台を使ってスキャンしてください。

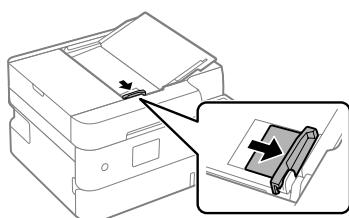
以下のような原稿は原稿台にセットしてください。
ADF にセットすると紙詰まりの原因になります。

- ・折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ・ルーズリーフや穴の開いた原稿
- ・のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- ・シールやラベルなどが貼られている原稿
- ・形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- ・とじられて（製本されて）いる原稿
- ・透明や半透明な原稿（OHP シートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

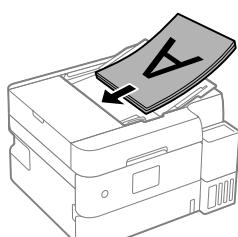
1 ADF 原稿サポートを開ける



2 ADF 原稿ガイドを手前に移動する



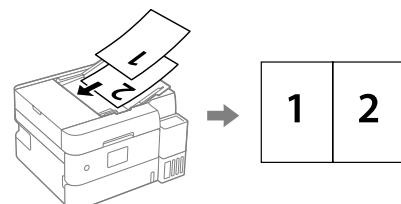
3 スキャンする面を上にして原稿をセットする



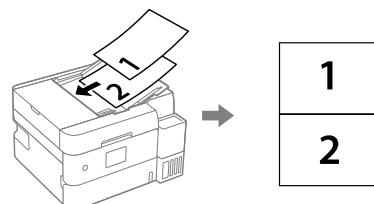
ページ集約（割り付け）

2 枚の原稿を 1 枚の用紙にコピー（割り付け）するときは原稿の向きを下図のようにセットしてください。

- ・原稿を縦向きにセット
コピーの「応用設定」タブで [ページ集約] - [2in1] を選択して、[割り付け順序] は [左→右] または [右→左] を選択してください。

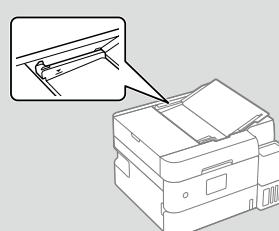


- ・原稿を横向きにセット
コピーの「応用設定」タブで [ページ集約] - [2in1] を選択して、[割り付け順序] は [上→下] または [下→上] を選択してください。

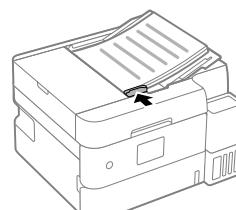


!重要

- ・スキャン中に原稿を追加しないでください。
- ・ADF の三角マークが示す線を越えてセットしないでください。給紙不良が発生するおそれがあります。



4 ADF 原稿ガイドを原稿の側面に合わせる





印刷

コンピューターからの印刷の流れ

Windows の手順を例に説明します。アプリケーションソフトによってメニュー や操作が異なります。

1

アプリケーションの印刷メニューから、プリンターを選択する



2

[プロパティ] をクリックする



プリンタードライバーの画面が開きます

便利な印刷機能(Windows)

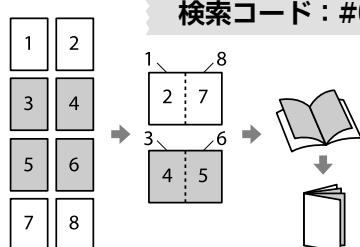


詳しい手順は、
『ユーザーズガイド (Web)』で検索！

#XXX (検索コード)

冊子になるように印刷

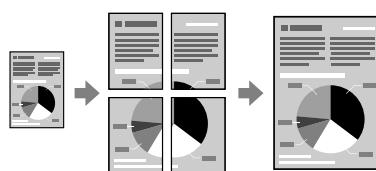
ブックレット（冊子になるようにページを並び替えた）印刷ができます。



検索コード : #000

ポスターのように大きく印刷

1 ページのデータを複数の用紙に分割して印刷し、印刷した用紙を貼り合わせることでポスターのように大きく印刷できます。

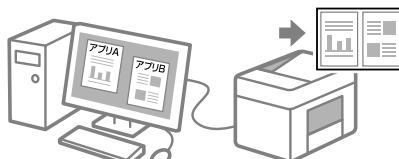


検索コード : #003

異なるデータを 1 つにまとめて印刷

異なるアプリケーションソフトで作成した複数のドキュメントを 1 つにまとめて印刷できます。

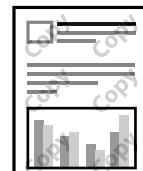
検索コード : #001



透かしを入れて印刷

任意のテキストの追加や透かしの詳細な設定もできます。

検索コード : #004



3 印刷設定して、[OK] をクリックする



4 部数を設定して、[印刷] をクリックする



ちょこっとアドバイス - 用紙を節約して印刷 -

両面印刷と割り付け印刷を併用すれば、用紙を節約できます。

データ：A4、4 ページ

印刷：A4 両面、1 枚

プリンタードライバーの画面

25



コピー操作の流れ

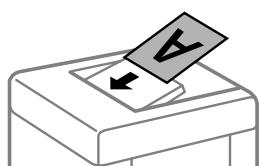
コピー

EW-M678FT の画面を例に説明します。

1

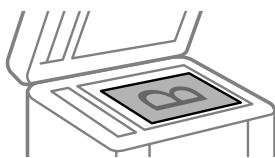
原稿をセットする

ADF にセットする場合



☞ 22 ページ「原稿のセット」

原稿台にセットする場合



2

[コピー] を選択する



< EW-M638T Series >
項目を選択するには ▲▼◀▶ ボタンで
動かして、⑩ を押してください。

便利なコピー機能



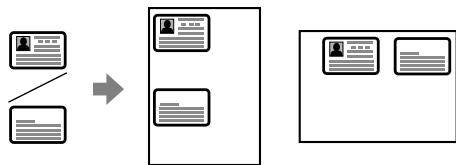
詳しい手順は、
『ユーザーズガイド (Web)』で検索！

#XXX (検索コード)

身分証などのカードをコピー

免許証やマイナンバーカードなどの表裏を
1枚の用紙に並べてコピーできます。

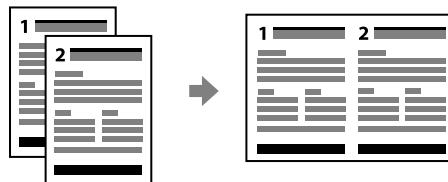
検索コード : #100



複数枚の原稿を 1 枚にコピー

2 枚の原稿を 1 枚の用紙に縮小してコピー。
用紙を節約できます。

検索コード : #102



パンチ穴を消してコピー

ルーズリーフの穴やファイリングされた書類
のパンチ穴を消してコピーできます。

検索コード : #101



影消しコピー

雑誌などを見開きでコピーしたときにできる
影が消せます。

検索コード : #101



3 コピーの設定をする



4 部数を入力して ◇ を選択する

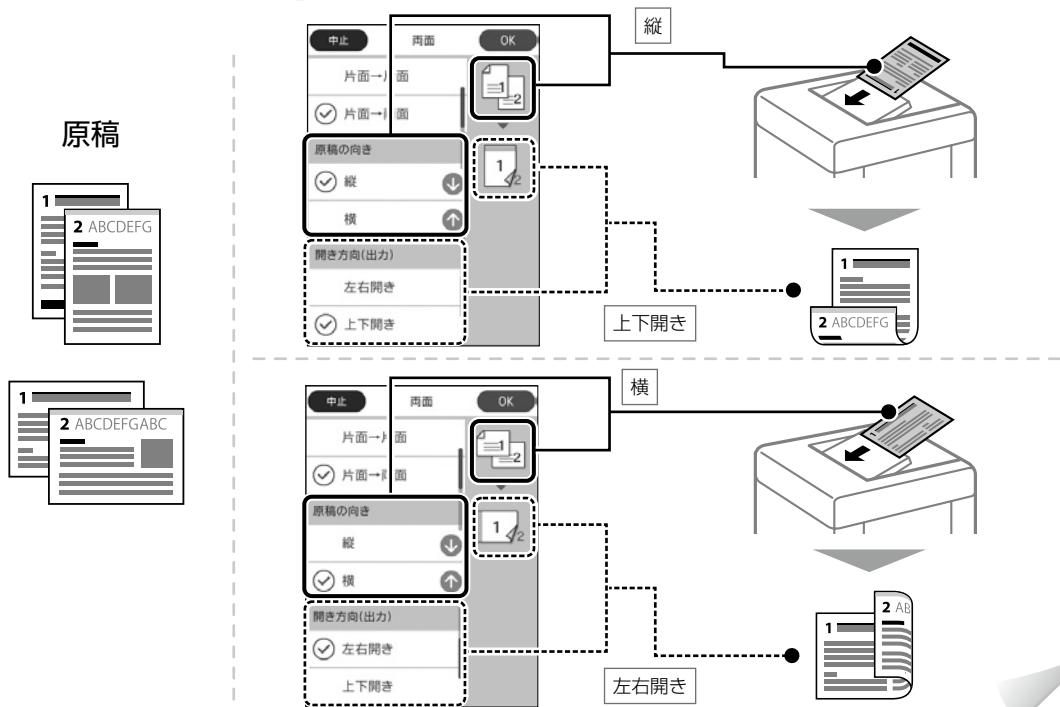


ちょこっとアドバイス -両面コピーの設定-

両面コピーをする場合、[片面→両面] または [両面→両面 *] を選択します。原稿を置く向きや、とじしろ位置の設定によってコピー結果が変わります。原稿の向き（文字をどちらに向けて置くか）、コピー結果の開き方向（とじしろを起点にしてどちらに開くか）を設定し、画面のアイコンで向きを確認しましょう。

* : EW-M678FT Series のみ

☞22 ページ「原稿のセット」





スキャン

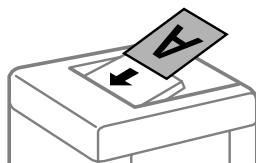
スキャン操作の流れ

スキャンデータをコンピューターに保存するときの手順を説明します。
EW-M678FT の画面を例に説明します。

1

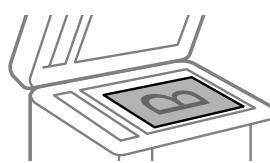
原稿をセットする

ADF にセットする場合



☞ 22 ページ「原稿のセット」

原稿台にセットする場合



2

[スキャン] を選択して、 スキャンメニューを選ぶ



< EW-M638T Series >

項目を選択するには ▲▼◀▶ ボタンで動かして、◎を押してください。

便利なスキャン機能



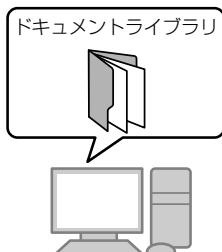
詳しい手順は、
『ユーザーズガイド (Web)』で検索！

#XXX (検索コード)

コンピューターに保存

スキャンデータをコンピューター上の任意の
フォルダーに保存します。

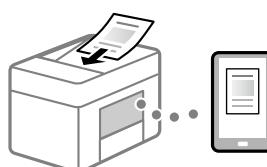
検索コード : #200



スマートフォンからスキャン

Epson Smart Panel (スマートフォン用ア
プリ) からスキャンします。指定のフォルダ
ーに保存したり、メール送信もできます。

検索コード : #205



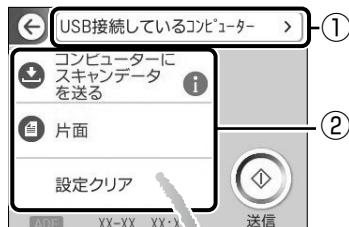
クラウドに保存

スキャンデータをクラウドサービスに保存し
ます。

検索コード : #204



- 3** ①保存先を指定し、
②必要に応じてスキャンの設定をする



- 4** ◇を選択する



ちょこっとアドバイス - スキャンデータを編集・保存 -

[アクション選択]で[コンピューターにスキャンデータを送る]を選択しておくとコンピューター上でスキャンデータの編集や保存先の指定ができます。



スキャンを開始すると、コンピューター上にEpson ScanSmartの画面が立ち上がり、回転やトリミングができます。

任意の保存先を指定できます。





Fax

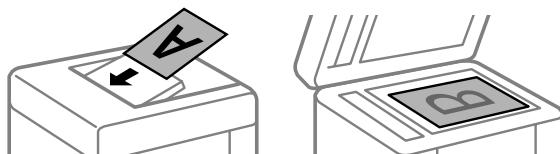
ファクス操作の流れ

(EW-M678FT Series のみ)

1

原稿をセットする

ADFにセットする場合 原稿台にセットする場合



☞ 22 ページ「原稿のセット」

2

【ファクス】を選択する



便利なファクス機能



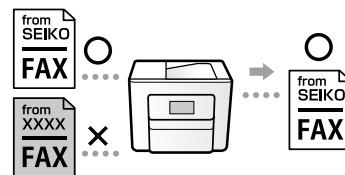
詳しい手順は、
『ユーザーズガイド（Web）』で検索！

#XXX (検索コード)

迷惑ファクスの防止

特定の宛先からの着信とファクスを拒否できます。広告などの不要なファクスを受信しません。

検索コード : #302



受信ファクスを画面で確認してから印刷

通常、受信したファクスは自動で印刷されます。受信文書を保存する設定にしておくと、プリンターの画面で確認してから、印刷するか削除するかを選択できます。必要なファクスだけ印刷すれば、紙やインクが節約できます。

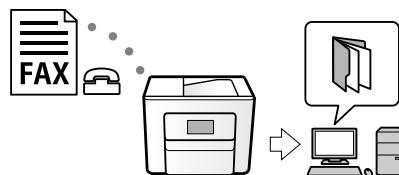
検索コード : #303



受信ファクスをコンピューターに保存

受信ファクスをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。ファクスを受信したこととをコンピューターで確認でき、印刷もできます。

検索コード : #304



3

宛先を指定し、必要に応じてファクスの設定をする

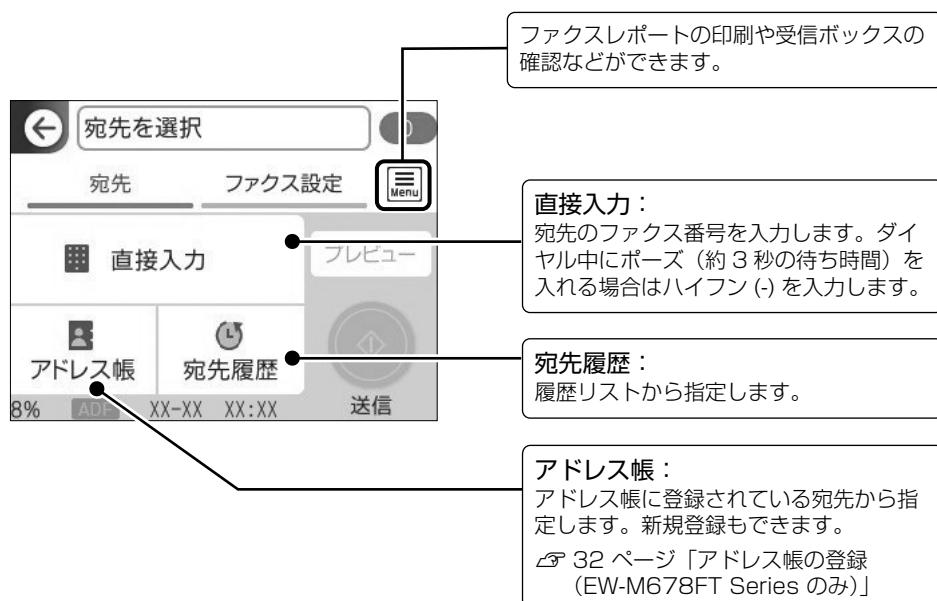
**4**

▷をタップする



ちょこっとアドバイス - 宛先の指定 -

宛先は、事前に登録されている宛先のリストから選択するか、直接入力して指定します。指定できる件数は、モノクロ送信は100件まで、カラー送信は1件のみです。



アドレス帳の登録 (EW-M678FT Series のみ)

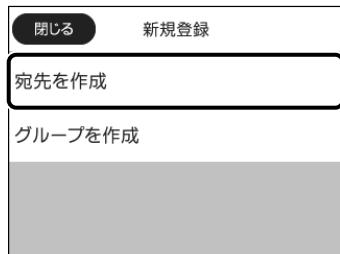
宛先登録

- 1 プリンターの操作パネルで [ファックス] を選択し、[アドレス帳] を選択する



- 2 [宛先登録] - [宛先を作成] を選択する

グループ登録したい場合は [グループを作成] を選択します。



宛先は 100 件、グループは 99 件まで登録できます。

- 3 必要な内容を入力する

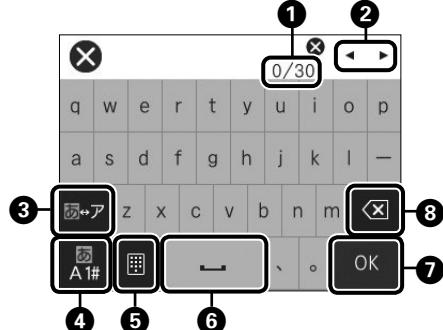
必ず登録する項目は「*」が表示されます。



- 4 [OK] をタップする

文字の入力方法

設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。



①	入力済みの文字数 / 入力可能な最大文字数が表示されます。
②	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。
③	④ の設定に応じて機能が異なります。 あ : ひらがなとカタカナを切り替えます。 A : 英字の大文字と小文字を切り替えます。 1# : 数字と記号を切り替えます。
④	文字種を切り替えます あ : 日本語 A : 英字 1# : 数字と記号
⑤	キーボードの種類を切り替えます。
⑥	スペースを入力します。
⑦	入力した文字を確定します。
⑧	カーソル（入力位置を示す縦棒）の左側の 1 文字を削除します。

消耗品の交換

インクの補充

□ インク残量の確認

インク残量はインクタンクを実際に見て確認してください。コンピューターからは、インクの残量の目安が確認できます。

□ インクの補充

本製品用のインクボトルをお使いください。

☞ 50 ページ「純正インクボトルの型番」
使用前に、インクボトルやインクボトルの個装箱に書かれている注意事項と、『製品使用上のご注意』(別紙)に記載されている「インクボトルの取り扱い」を必ずお読みください。

!重要

- ・インク残量が下限線に満たない状態でプリンターを使い続けると、故障するおそれがあります。プリンターが動作していないときに、インクタンクの上限線までインクを補充してください。インク残量を正しく表示させるため、補充後にインク残量情報をリセットしてください。
- ・本製品のご使用に当たっては、インクの取り扱いに注意してください。インクを補充する際にインクが飛び散ることがあります。インクが衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。
- ・プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。

1 プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択する



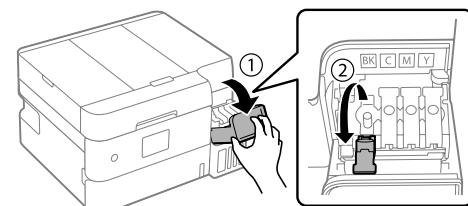
< EW-M638T Series >
項目を選択するには ▲▼◀▶ ボタンで動かして、
OK を押してください。

2 [インク補充] を選択する



3 画面の案内を確認し、[次へ] を選択する

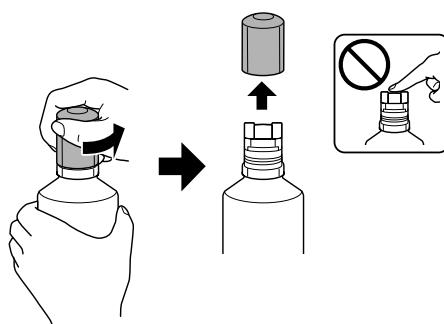
4 インクタンクカバーを開けて、補充する色のインクタンクキャップを開ける



!重要

インクタンクの色と補充したいインクの色が合っていることを確認してください。

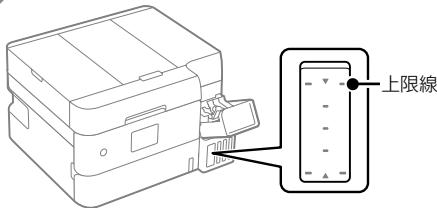
5 インクボトルをまっすぐ立てた状態で、キャップをゆっくり回して取り外す



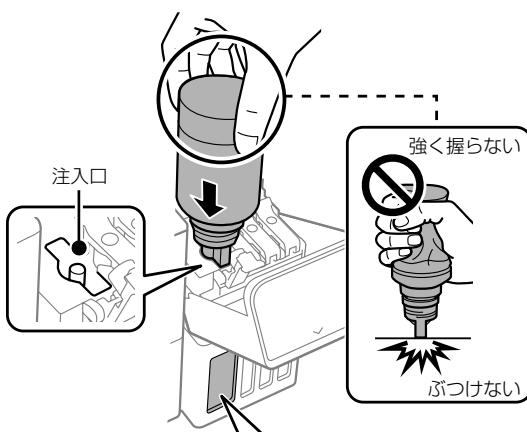
!重要

- ・インクをこぼさないよう注意してください。
- ・キャップを外したインクボトルの先端には触らないでください。インクで汚れることがあります。

6 タンクの上限線を確認する



7 注入口に合わせてボトルを挿して、インクが上限線で自動で止まるまで待つ



ボトルを正しい色の注入口に挿すと、注入は自動で始まります

注入が開始されないときは、ボトルを挿し直してください。

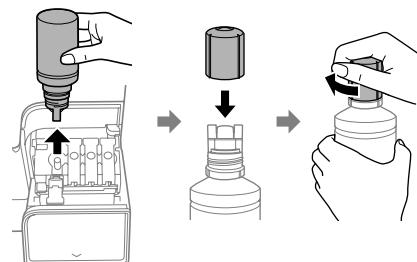
上限線で自動で止まります

上限線までインクが入った状態で、ボトルを抜き挿ししないでください。上限線を越えてインクが入ってしまい、インクがあふれたり、プリンターが故障したりするおそれがあります。

! 重要

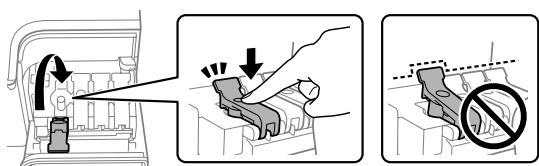
インクボトルをタンクに挿したままにしないでください。
ボトルの破損やインク漏れの原因になることがあります。

8 ボトルを抜く

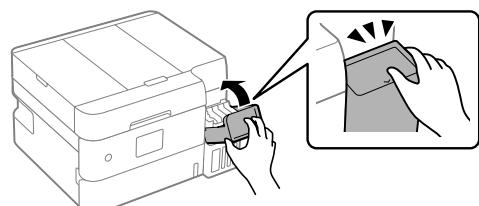


ボトルにインクが残ったらキャップをしっかり閉めて、まっすぐ立てて保管してください。

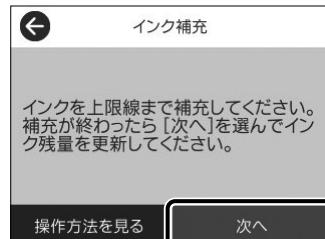
9 インクタンクキャップをしっかり閉める



10 インクタンクカバーをしっかり閉める



11 [次へ] を選択する



12 画面の案内に従って、インク残量情報を更新する

!重要

- ・インク残量を更新しないと、インクを補充してもインク残量表示が変わりません。
- ・インクが上限線に満たなくても印刷を続けられますが、プリンターを最良の状態でお使いいただくために、早めにインクを補充してインク残量情報を更新してください。

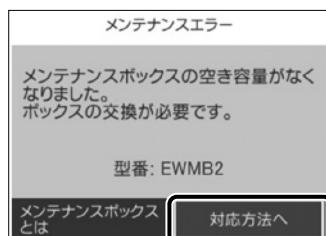
メンテナنسボックスの交換

メンテナансボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

□ メンテナансボックスの交換

プリンターの画面に交換のメッセージが表示されたら交換してください。

交換方法は、[対応方法へ] を選択すると、プリンターの画面で確認できます。



< EW-M638T Series >

項目を選択するには▲▼◀▶ボタンで動かして、OKを押してください。

!重要

チなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達したことを示す画面が表示された場合は、お客様による交換はできませんので、エプソン修理窓口に修理を依頼してください。

☞ 36 ページ「操作パネルにメッセージが表示された」

□ メンテナансボックスの空き容量の確認

メンテナансボックスの空き容量が少ないと、クリーニングや印刷を実行できない場合があります。

定期的にメンテナансボックスの空き容量を確認することをお勧めします。

1 プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択する



< EW-M638T Series >
項目を選択するには▲▼◀▶ボタンで動かして、OKを押してください。

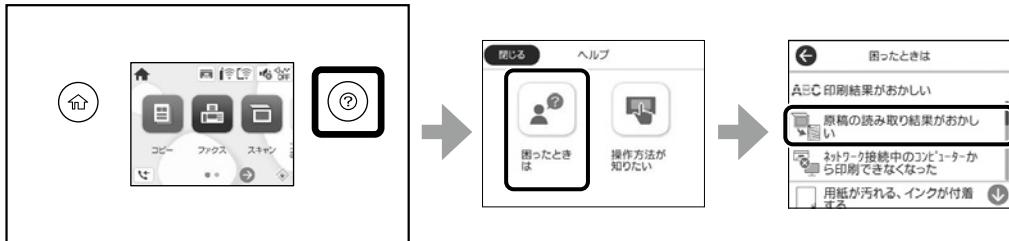
2 [メンテナансボックス空き容量] を選択する



困ったときは

プリンターのヘルプで対処方法を見る

EW-M678FT の画面を例に説明します。



プリンターの操作パネルで ② - [困ったときは] の順に選択すると、以下の対処方法を確認できます。

- ・ 印刷結果がおかしい
- ・ 原稿の読み取り結果がおかしい
- ・ ネットワーク接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- ・ 用紙が汚れる、インクが付着する
- ・ 意図しない用紙に印刷される
- ・ 印刷途中に排紙される
- ・ USB 接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- ・ ネットワークにつながらなくなった
- ・ 無線 LAN 接続の設定方法がわからない
(EW-M678FT Series のみ)
- ・ ファクスランプが消えない、アイコン上に数字が表示される
- ・ ファクス受信したのに印刷がなかなか始まらない

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。その他のメッセージは『ユーザーズガイド (Web)』をご覧ください。

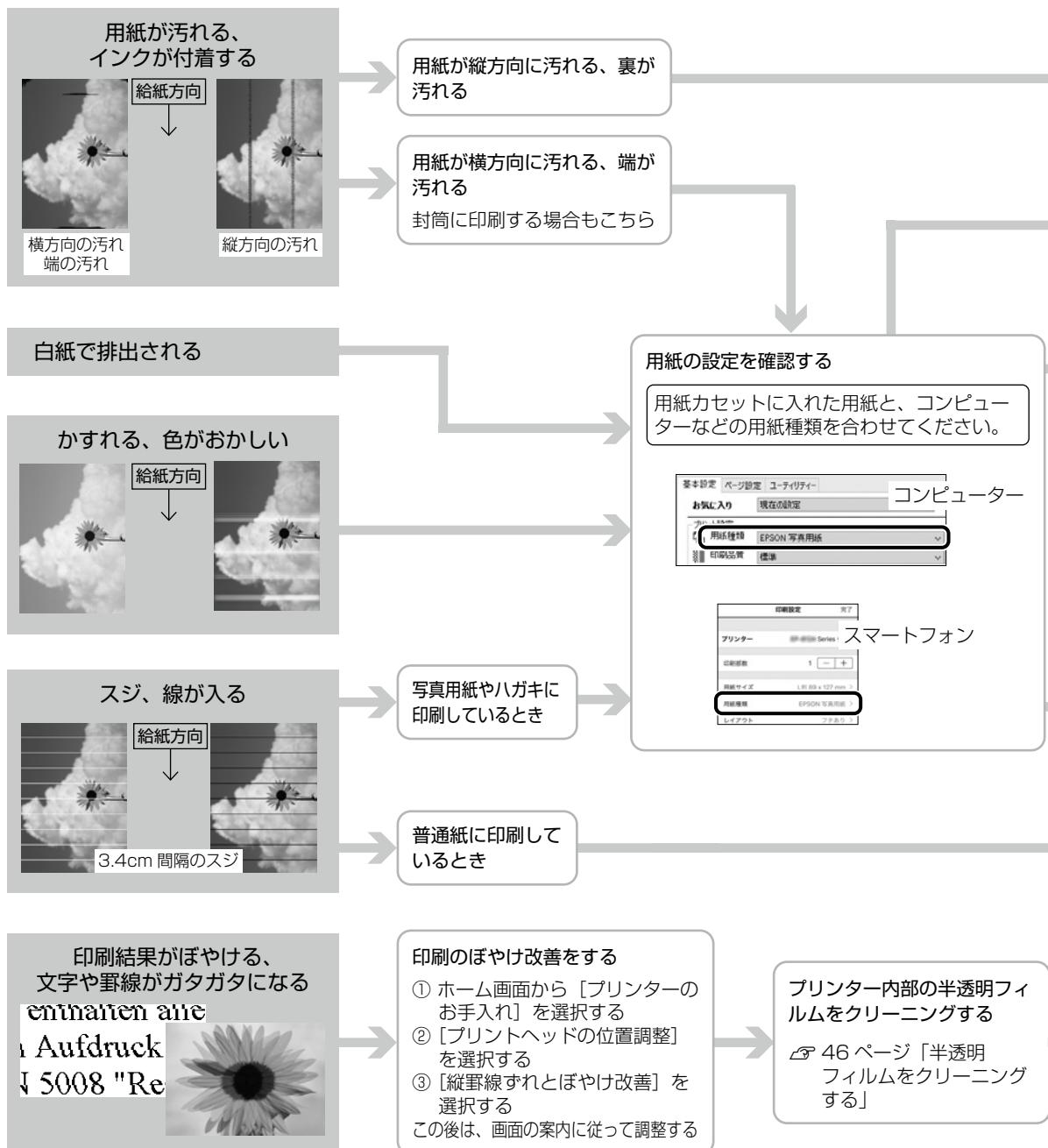
メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。それでもエラーが発生するときはエプソンの修理窓口にご相談ください。 エラーコード 例) 000031 上記のエラーコードは一例です。	以下を実施してください。 1. スキャナーユニットを開けて、プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除きます。 ☞41 ページ「詰まった用紙を取り除く」 2. スキャナーユニットを閉めて、電源を入れ直します。 それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 詳細は、以下のウェブサイトをご確認ください。 epson.jp/fem/ 
XX の用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
チなし印刷用廃インク吸収パッドの吸收量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。	チなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。 < EW-M678FT Series > [OK] をタップすると印刷を続行できます。 < EW-M638T Series > [了解] を選択すると印刷を続行できます。

メッセージ	対処方法
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸收量が限界に達しました。お客様による交換はできません。修理窓口に交換をご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。 ただし、スキャンなど、印刷以外の機能は使用できます。
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	【設定画面自動表示】を無効にすると、一部の機能が使用できません。
システムエラー 電源を入れ直してください。 それでもこのメッセージが表示されるときはエプソンの修理窓口にご相談ください。 エラーコード：XXXX	以下を実施してください。 1. プリンターの電源を入れ直します。 2. 無線 LAN で接続している場合は、無線 LAN ルーターの電源を入れ直します。 それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 ☞ 51 ページ「お問い合わせ先」
ダイヤルトーンが検出できません。(EW-M678FT Seriesのみ)	【設定】 - 【本体設定】 - 【アクセス設定】 - 【基本設定】 - 【接続回線】の順に選択して、【構内交換機 (PBX)】を選択すると問題が解決することができます。外線発信番号が必要な環境では、【構内交換機 (PBX)】を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にアクセス送信するときは、外線発信番号の代わりに#（シャープ）を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示されるときは、【ダイヤルトーン検出】を無効にしてください。ただし、アクセス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定 (IP アドレスなど) やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンタードライバーの【ユーティリティー】タブで【印刷待ち状態表示】をクリックします。【プリンター】メニューの【プロパティ】 - 【ポート】で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB 接続 : [USBXXX] ネットワーク接続 : [EpsonNet Print Port]
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	
EPSON DEVICE Recovery Mode Update Firmware	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリー mode で起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。 ！重要 リカバリー mode 中はネットワーク接続できません。USB 接続のみ可能です。 USB2.0 ケーブル(A-B タイプまたはC-B タイプ)を使用してください。 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをコンピューターにダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

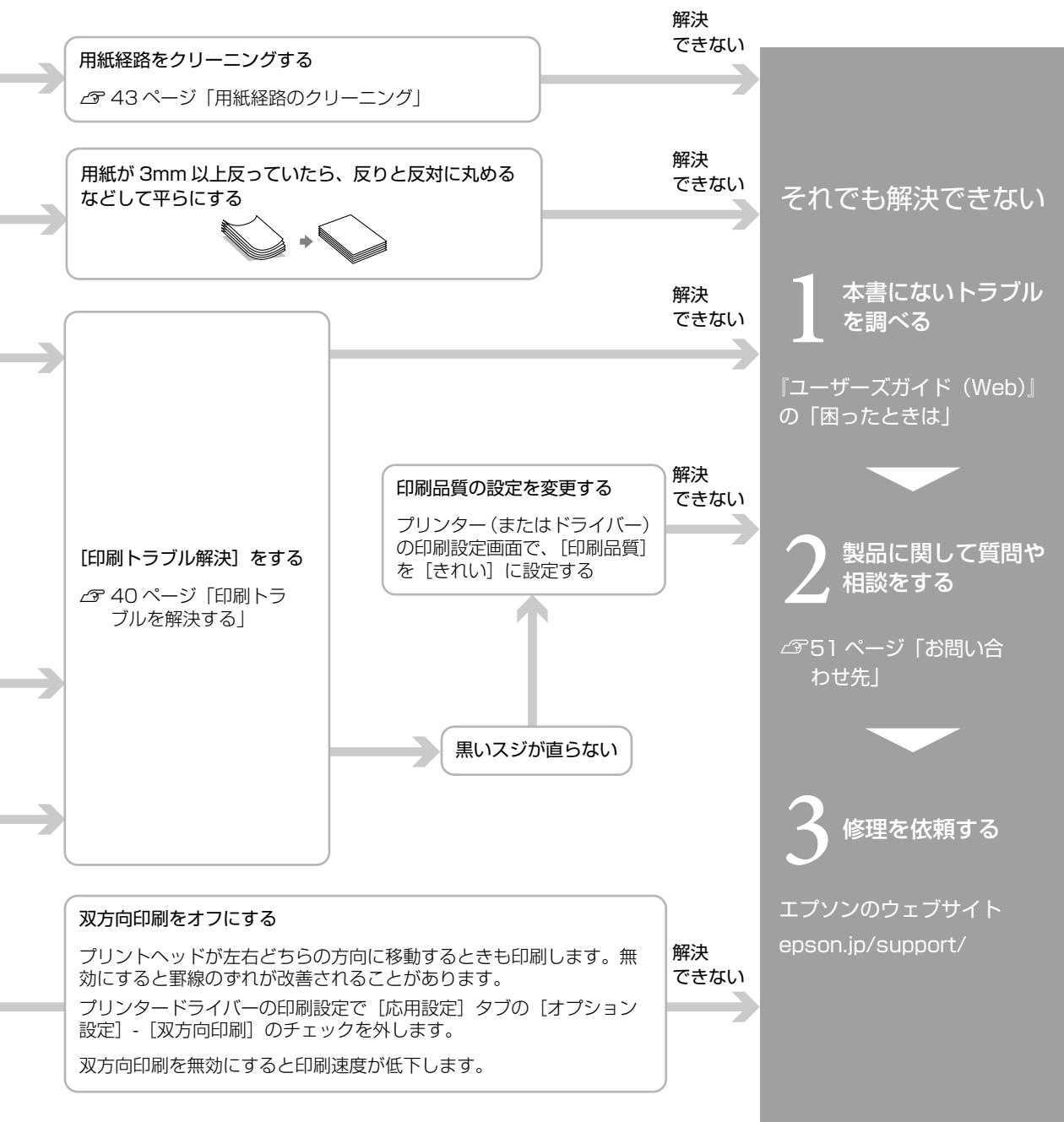
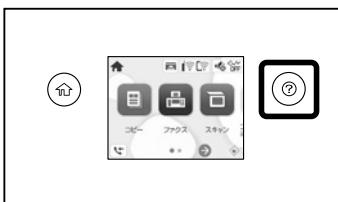
*: フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまではフチなし印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

きれいに印刷できない

以下のフロー図に従って対処方法をお試しください。



- ・コンピューターやプリンターなどの画面上に表示される色と印刷結果では、色合いに差が生じることがあります。
 - ・印刷結果がおかしいときの対処方法は、プリンターのヘルプから確認できます。



印刷トラブルを解決する

白紙が排紙されたり、印刷結果にスジが入る、文字や罫線がガタガタになったりしたときには、[印刷トラブル解決] を行ってください。

!重要

- [印刷トラブル解決] を実施した結果、ヘッドクリーニングが必要になる場合があります。ヘッドクリーニングを実行する場合は、以下をご確認ください。
- ・ヘッドクリーニングはインクを消費するため、必要以上に行わないでください。
 - ・インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングができないことがあります。
 - ・ヘッドクリーニング中は電源を切らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

1 プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択する

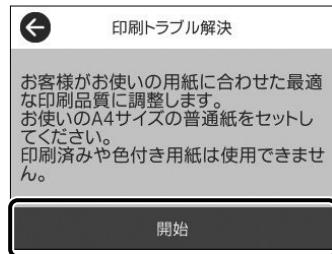


< EW-M638T Series >
項目を選択するには▲▼◀▶ボタンで動かして、◎を押してください。

2 [印刷トラブル解決] を選択する



3 用紙カセットに A4 普通紙をセットし、[開始] を選択する

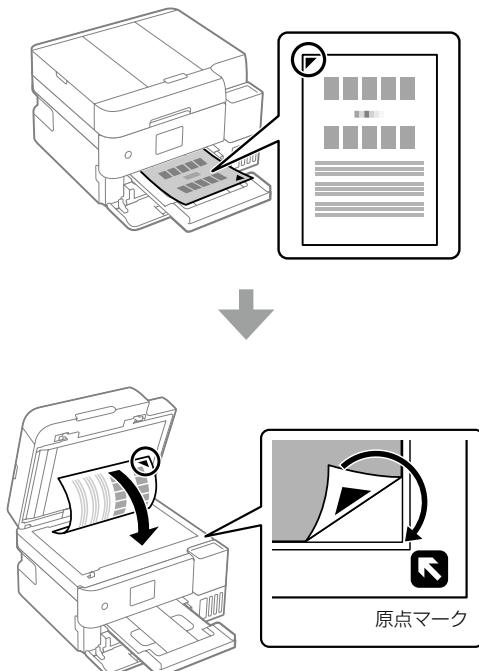


4 印刷された調整パターンを原稿台にセットする

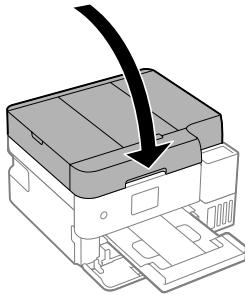
白紙が排紙された場合

白紙を原稿台の原点マークに合わせてセットして、手順 5 に進んでください。

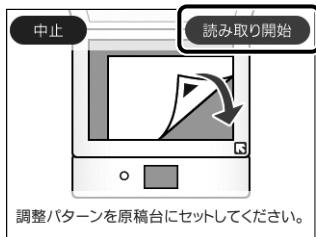
☞ 22 ページ「原稿のセット」



5 原稿カバーをゆっくり閉める



6 【読み取り開始】を選択する



7 画面の案内に従って調整を行う

!重要

- 手順④で白紙が排紙された場合は、読み取りに失敗しますが、スキャン終了後に「中止」を選択し、画面の案内に従ってください。
- 読み取りに失敗した場合は、用紙が原稿台上に正しくセットされているか確認してください。用紙が折れていったり、原点マークからずれていったりすると、読み取りに失敗することがあります。
- [印刷トラブル解決]を行っても改善しない場合は、[プリンターのお手入れ]からプリントヘッドの各種調整（ノズルチェック、クリーニング、位置調整）を個別に行ってください。
詳しくは『ユーザーズガイド（Web）』をご確認ください。
 - 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」
 - 「プリントヘッドの位置を調整する」

詰まった用紙を取り除く

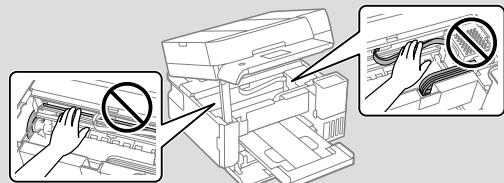
プリンターの画面のエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。プリンターの画面に、詰まった用紙を取り除く方法の動画が表示されます。

△注意

スキャナユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

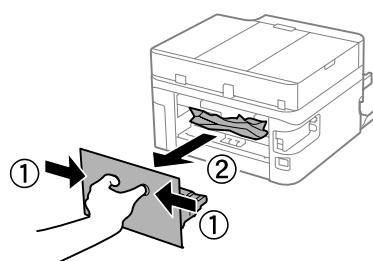
!重要

- 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などだけがをしないように注意してください。
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。
- プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブは触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



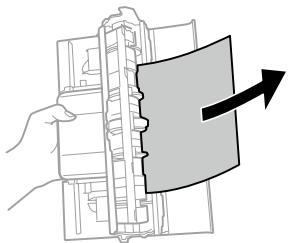
□ プリンター内部

1 ①背面ユニットを引き出し、②詰まっている用紙を取り除く



困ったときは

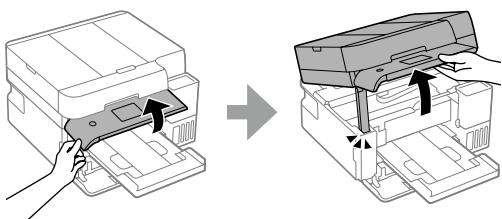
2 背面ユニットから、詰まっている用紙を取り除く



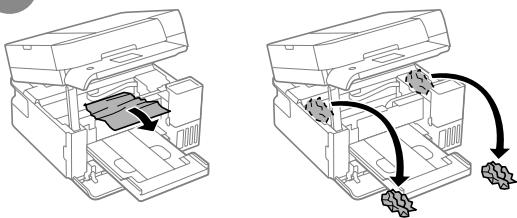
紙詰まりが解消しない場合は、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

☞ 45 ページ「プリンター内部（ローラー）のクリーニング」

3 操作パネルを上げ、「カチッ」と音がなるまでスキャナユニットを開ける

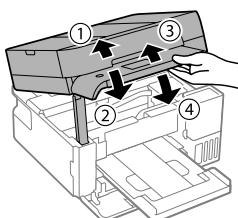


4 詰まっている用紙を取り除く



5 スキャナユニットを閉める

安全のために 2 段階で閉まります。



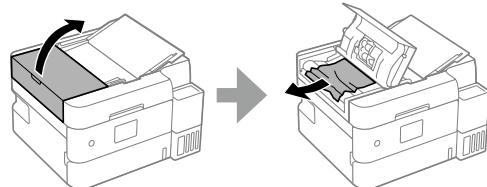
- ① 上に持ち上げる
- ② 閉める（半分まで閉まる）
- ③ 上に持ち上げる
- ④ 閉める（完全に閉まる）

△ 注意

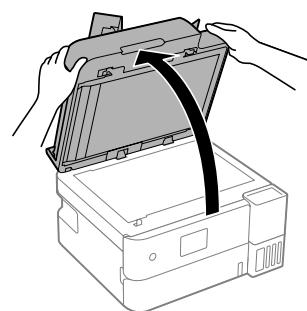
スキャナユニットを閉めるときは、手や指を挟まないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

□ ADF 部 (EW-M678FT Series のみ)

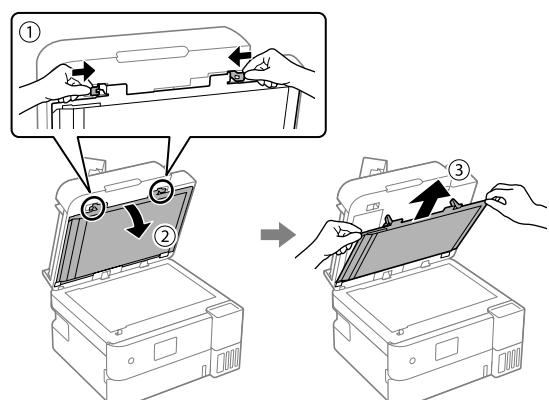
1 ADF カバーを開けて、詰まっている用紙を取り除く



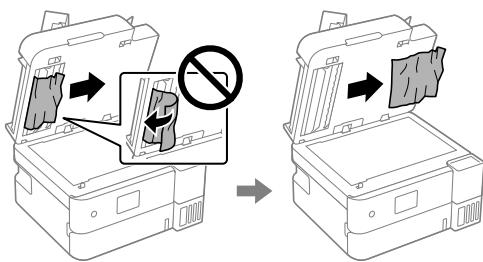
2 ADF カバーを開けたまま原稿カバーを開ける



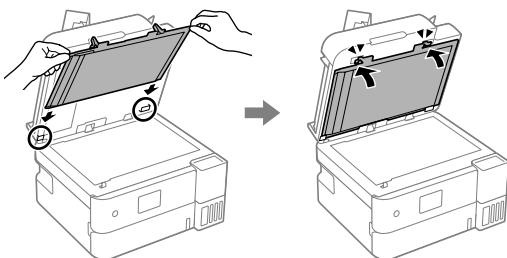
3 原稿マットを取り外す



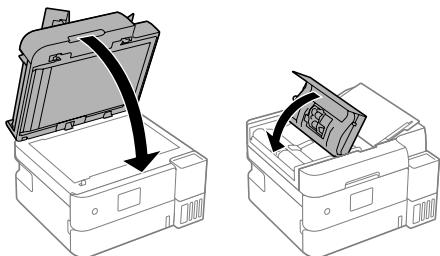
4 詰まっている用紙を取り除く



5 原稿マットを取り付ける



6 原稿カバーと ADF カバーを閉める



紙詰まりが解消しない場合は、ADF をクリーニングしてください。

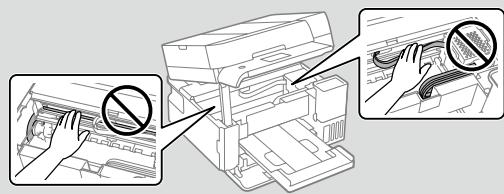
☞ 44 ページ「ADF のクリーニング (EW-M678FT Series のみ)」

用紙経路のクリーニング

印刷物に汚れやインクが付着したり、給紙不良が発生したりするときは、プリンター内部をクリーニングしてください。

！重要

- ・プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。
- ・プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



□ 印刷結果が汚れるとき

1 プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択する



< EW-M638T Series >
項目を選択するには ▲▼◀▶ ボタンで動かして、
◎を押してください。

2 クリーニングメニューを選択する

EW-M678FT Series

[用紙経路のクリーニング] を選択する

EW-M638T Series

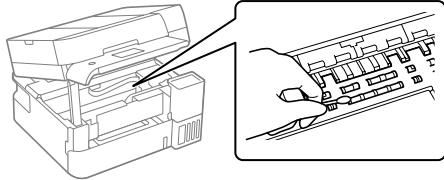
[内部ローラークリーニング] を選択する

3 画面の案内に従って用紙をセットし、用紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れやインクの付着がなくなるまでこの作業を繰り返してください。

給紙経路をクリーニングしても解決しないときは、プリンター内部の図で示した部分が汚れていることがあります。

綿棒などでインクを拭き取ってください。



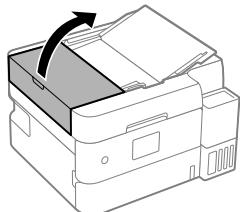
□ ADF のクリーニング (EW-M678FT Seriesのみ)

ADF からコピーやスキャンなどをすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADF をクリーニングしてください。

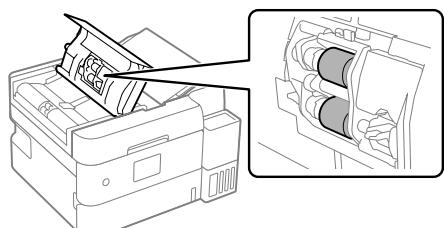
! 重要

アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1 ADF カバーを開ける



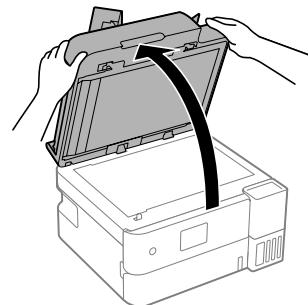
2 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラー部など内部に付着している紙粉やゴミ、ホコリなどを拭く



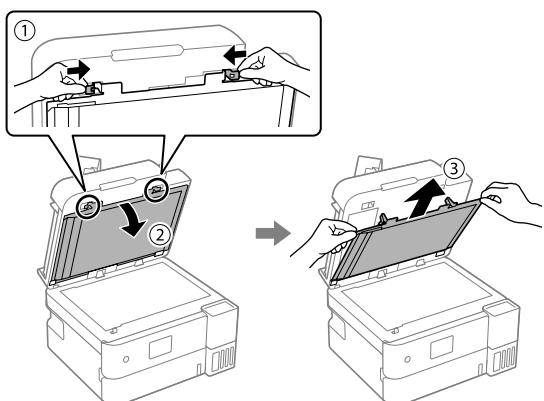
! 重要

乾いた布で拭くと、表面に傷が付くおそれがあります。ローラーが乾いてからお使いください。

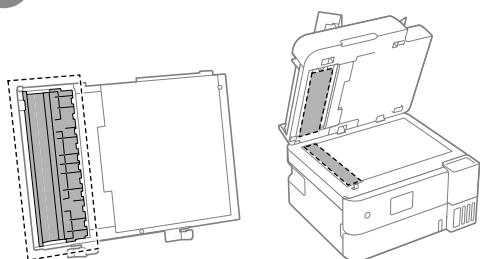
3 原稿カバーを開ける



4 原稿マットを取り外す



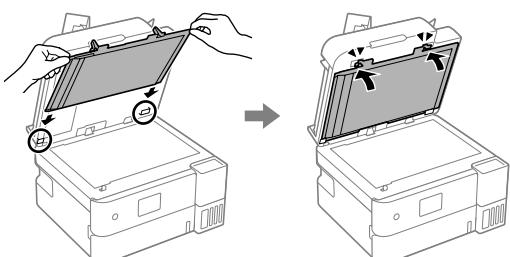
5 イラストで示した部分を拭く



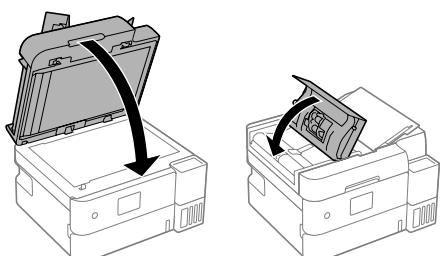
!重要

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。
汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷をつけたりしないようにご注意ください。スキャン品質が低下するおそれがあります。
- 原稿マットの透明フィルムに傷や折れがつかないようにしてください。スキャン品質が低下するおそれがあります。

6 原稿マットを取り付ける



7 原稿カバーと ADF カバーを閉める



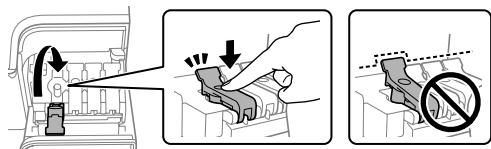
□ プリンター内部（ローラー）のクリーニング

用紙力セットから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

1 ⌂ ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外す

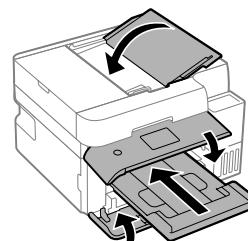
3 インクタンクのキャップがしっかりと閉まっていることを確認する



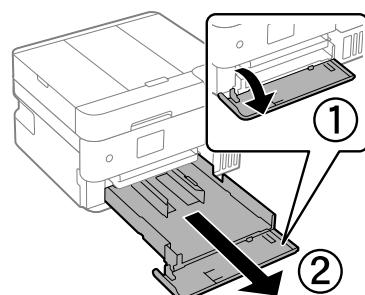
!重要

インクタンクのキャップがしっかりと閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

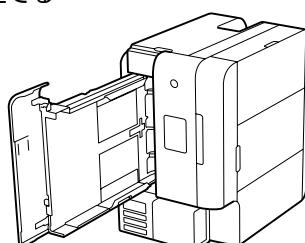
4 以下のように開口部をすべて閉じる



5 用紙力セットを引き出して、用紙を取り除く



6 インクタンク側を下に向けて、プリンターを立てる



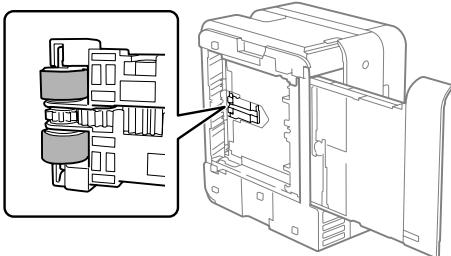
△ 注意

プリンターを立てるときは、手や指を挟まないよう注意してください。けがをするおそれがあります。

! 重要

プリンターは長時間立てたままにしないでください。

7 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭く



8 プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込む

9 電源コードを接続する

半透明フィルムをクリーニングする

プリントヘッドの位置調整や用紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

<作業に必要なもの>

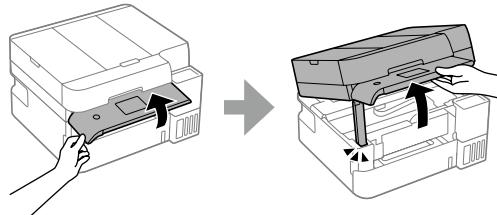
- ・綿棒（数本）
- ・水で薄めた中性洗剤（コップ 1/4 杯の水道水に中性洗剤 2 ~ 3 滴程度）
- ・懐中電灯（汚れを確認するため）

! 重要

水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1 Ⓛ ボタンを押してプリンターの電源を切る

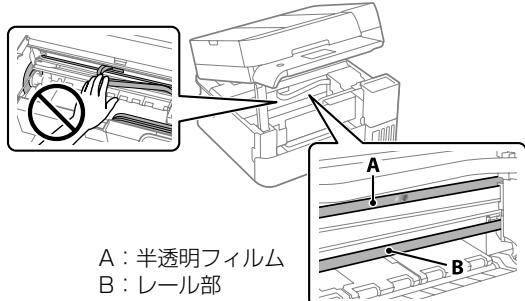
2 操作パネルを上げ、「カチッ」と音がなるまでスキャナユニットを開ける



3 汚れが付いていないか確認する

光を当てると見やすくなります。

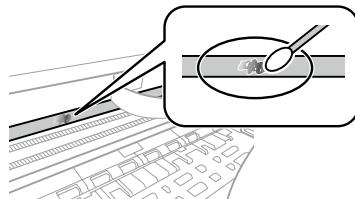
半透明フィルム（A）に汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は、次の手順に進んでください。



! 重要

レール部（B）に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油がついていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭く



! 重要

汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5 綿棒を取り替えて、から拭きする

！重要

繊維が残らないようにしてください。

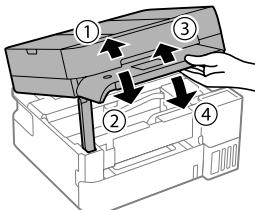
汚れを広げないように、こまめに綿棒を取り替えしてください。

6 汚れが落ちるまで手順 ④～⑤ を繰り返す

7 汚れが落ちたことを目視確認する

8 スキャナユニットを閉める

安全のために 2 段階で閉まります。



- ① 上に持ち上げる
- ② 閉める(半分まで閉まる)
- ③ 上に持ち上げる
- ④ 閉める(完全に閉まる)

△ 注意

スキャナユニットを閉めるときは、手や指を挟まないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

コンピューターから印刷できない

- ・コンピューターとプリンターを繋ぐ USB ケーブルがしっかりと差し込まれていることを確認する。
 - ・デスクトップの [接続診断ツール] を使ってコンピューターとプリンターの接続状態を確認する。
デスクトップにアイコンがない場合は、以下の方法で起動してください。
 - Windows 11
スタートボタンをクリックして、[全てのアプリ] - [Epson Software] - [Epson 接続診断ツール] の順に選択します。
- ☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド (Web)』で「接続診断ツール」と検索！

印刷はできるが印刷設定画面の選択項目が不足している（給紙装置 / 用紙種類など）

エプソンの純正ドライバーがインストールされていません。

エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

epson.jp/support/download/

ファクスが受信できない / 接続がおかしい (EW-M678FT Series のみ)

① プリンターの操作パネルで [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [ファクス診断] の順に選択する

② 診断レポートが印刷されたら、診断結果と対処方法を確認する

☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド (Web)』で「ファクス診断」と検索！

その他のトラブル

他のトラブル対処法は、『ユーザーズガイド (Web)』の「困ったときは」、またはエプソンのウェブサイトの「よくあるご質問 (FAQ)」をご覧ください。

epson.jp/faq/

解決できないときは

36 ページ「困ったときは」のトラブル対処方法を試しても解決しないときは、『ユーザーズガイド (Web)』に記載の「サービスサポートのご案内」をご確認のうえ、各種窓口まで問い合わせください。

☞ 『ユーザーズガイド (Web)』 - 「サービスとサポートのご案内」

困ったときは

プリンターの輸送と保管

プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときは以下の手順で梱包します。

△注意

- スキャナユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- プリンターを持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- プリンターを移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

！重要

- インクボトルを保管または輸送するときは、傾けたり衝撃や急激な温度変化を与えることなくしてください。インクボトルのキャップをしっかりと締めてもインクが漏れることができます。インクボトルのキャップを締めるときは必ずボトルをまっすぐに立ててください。また、ボトルを輸送する際は、袋に入れるなど、インクが漏れないようにしてください。
- 開封済みのインクボトルはプリンターと同じ箱に入れないとください。



- メンテナンスボックスは取り外さないでください。輸送時にインクが漏れるおそれがあります。

1 ⌂ ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜く

！重要

消灯後に抜かないと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

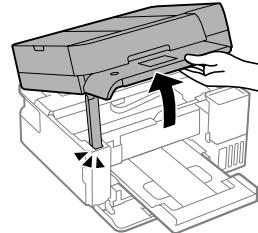
3 電源コードや USB ケーブルなどのケーブル類を全て取り外す

4 セットされている全ての印刷用紙を取り除く

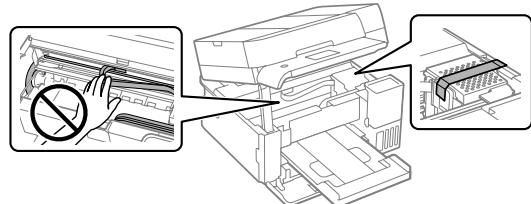
5 原稿がセットされていないことを確認する

6 スキャナユニットを開ける

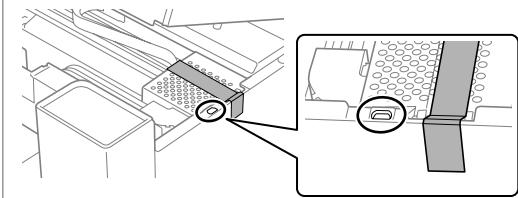
操作パネルを持って開けてください。



7 プリントヘッドが動かないように市販のテープなどでしっかりと固定する

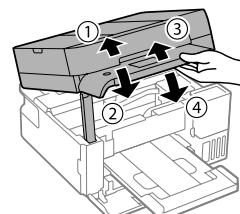


図で示した穴をふさがないようにしてください。



8 スキャナユニットを閉める

安全のために 2 段階で閉まります。

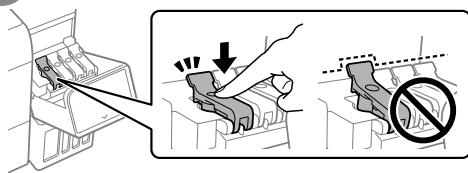


- ① 上に持ち上げる
- ② 閉める(半分まで閉まる)
- ③ 上に持ち上げる
- ④ 閉める(完全に閉まる)

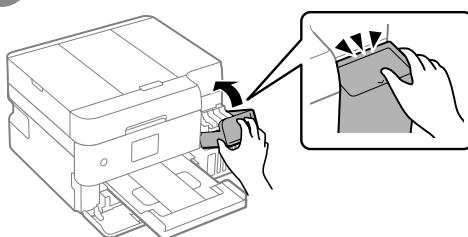
△注意

スキャナユニットを閉めるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

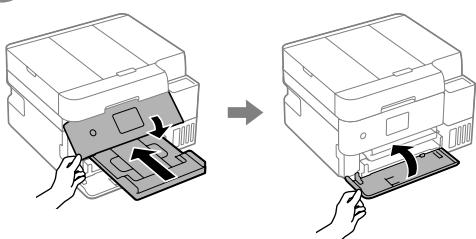
9 インクタンクキャップをしっかり閉める



10 インクタンクカバーをしっかり閉める

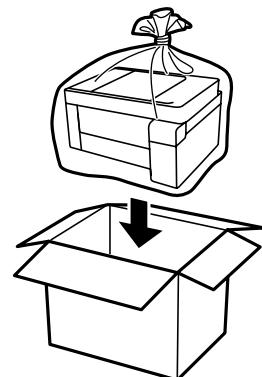


11 以下のように梱包できる状態にする



12 プリンターをポリ袋に入れて口を閉じる

13 保護材を取り付けた後、箱に入れる



！重要

保管・輸送するときは、プリンターをポリ袋に入れて口を閉じてください。傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



輸送後は…

プリントヘッドを固定したテープを剥がしてください。印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

☞ 38 ページ「きれいに印刷できない」

消耗品のご案内

純正インクボトルの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。

！重要

指定外のインクを使用すると、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなどプリンター本来の性能を発揮できないことがあります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。指定外のインクの使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正インクボトルは以下のとおりです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
	BK	ヤドカリ ブラック	YAD-BK
	C	ハリネズミ シアン	HAR-C
	M	ハリネズミ マゼンタ	HAR-M
	Y	ハリネズミ イエロー	HAR-Y

メンテナンスボックスの型番

メンテナンスボックスは、お客様ご自身で購入・交換が可能な部品です。エプソン純正品の使用をお勧めします。

純正品の型番は以下のとおりです。

型番：EWMB2

消耗品の回収と廃棄

□ メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのウェブサイトをご覧ください。

epson.jp/recycle/

□ 空のインクボトルやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に



サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、
製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ（よくあるご質問）

困ったときの対処方法を
分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。



LINEまたは

Webチャットで相談する

自動応答は
24時間365日
いつでも受付



epson.jp/linespm/



メールで相談する

epson.jp/mail/



電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター

050-3155-8700

有料サービスのご案内

お客様のパソコンを
遠隔で確認してのサポートや、
スタッフがご自宅にお伺いし、
製品の使い方をレクチャーする
サービスもございます。

epson.jp/assist/

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/



出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、
その場で修理するサービスです。

Webで申し込む
epson.jp/119/



電話で申し込む
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。

Webで申し込む
epson.jp/door/



電話で申し込む
050-3155-7150

消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。



エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/



ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や
活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/



上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン株式会社

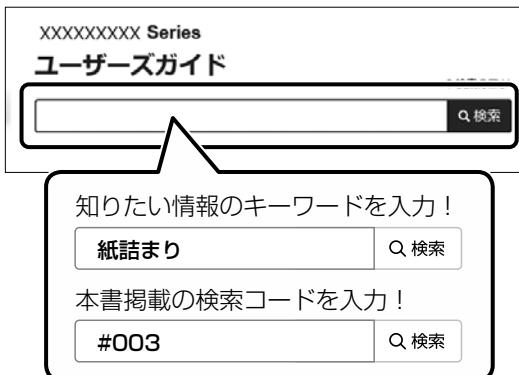
〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIU) 2022.03

Web マニュアルのご案内

プリンターの使い方や困ったときの対処方法を説明しています。

■ユーザーズガイド



■ Web 動画マニュアル

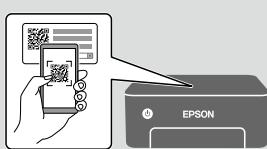


アクセス方法

- デスクトップにアイコンがある方
Epson Manuals のアイコンをダブルクリック！



- インターネットで見たい方
表示された画面で「サポート」をクリック！



EW-M678FT Series
<https://epson.sn/678>

EW-M638T Series
<https://epson.sn/638>



LINE や Web チャットで簡単お問い合わせ

自動応答は 24 時間、365 日いつでも受付



スマートフォンは
こちらからアクセス！

コンピューターは
以下の URL からアクセス！
epson.jp/linespm/

その他のサービス・サポート ↗51 ページ「お問い合わせ先」

□ ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。



© 2025 Seiko Epson Corporation
2025年3月発行
Printed in XXXXXX

414642700